

令和7年度版

能力開発セミナーのご案内

在職者のためのものづくり研修コースガイド

令和7年4月～令和8年3月



機械・溶接・保全関連



居住・設備関連



電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連



生産マネジメント関連

ものづくり、
はじめる



ポリテクセンター秋田(秋田職業能力開発促進センター)
秋田職能短大(秋田職業能力開発短期大学校)
令和7年4月～令和8年3月

能力開発セミナーのご案内

在職者のための研修コースガイド

CONTENTS

受講者・事業主満足度 1

●機械・溶接・保全関連

受講フロー 2

令和7年度実施月別コース一覧 3

セミナーコース詳細 4

●居住・設備関連

受講フロー 20

令和7年度実施月別コース一覧 21

セミナーコース詳細 22

●電気電子制御・電子回路・電気設備・通信関連

受講フロー 32

令和7年度実施月別コース一覧 33

セミナーコース詳細 34

●生産マネジメント関連

全国の能力開発セミナー情報の検索 42

セミナーコース詳細 43

セミナー受講のお申込みから実施までの流れ 44

日程が合わない方や自社のみでセミナーを実施したい場合 45

よくあるご質問 Q&A 45

生産性向上支援訓練のご案内 46

施設貸与、講師派遣、事業主推薦入校制度のご案内 49

受講申込書・記入見本 52

受講者変更・取消(キャンセル)届 53

満足度アンケート

ポリテクセンター秋田及び秋田職能短大では、能力開発セミナーの品質向上のため、受講後に満足度に関するアンケートを実施しています。

ポリテクセンター秋田

(令和6年度第3四半期まで)

受講者満足度

99.7%

役に立った99.7%
役に立たなかった 0.3%

(令和6年度第2四半期まで)

事業主満足度

90.9%

役に立った90.9%
役に立たなかった 9.1%

秋田職能短大

(令和6年度第3四半期まで)

受講者満足度

100%

役に立った100%
役に立たなかった 0%

(令和6年度第2四半期まで)

事業主満足度

100%

役に立った100%
役に立たなかった 0%

VOICES



- ① 改善活動において今までより高度な事案にチャレンジできた。
- ② 社内の技術者の更なるスキルアップにつながった。
- ③ セミナーを受講して知識が増えることで、仕事のやり方に変化が出ている。
- ④ 専門的な知識技術が深まり、部下に指導ができるようになった。
- ⑤ 普段、分解できないモータや減速機の分解ができ、その仕組みを知ることができた。

- ⑥ 受講で使用した資料がとても分かり易く、会社の作業で行う事の理解を深めることができ、本人の自信につながった。
- ⑦ 電氣的なトラブルがあってもお手上げ状態だったが、今回得た知識でメーカーとのやり取りもスムーズになり復旧をこれまでより早く行うことができると感じた。



受講フロー 機械・溶接・保全関連

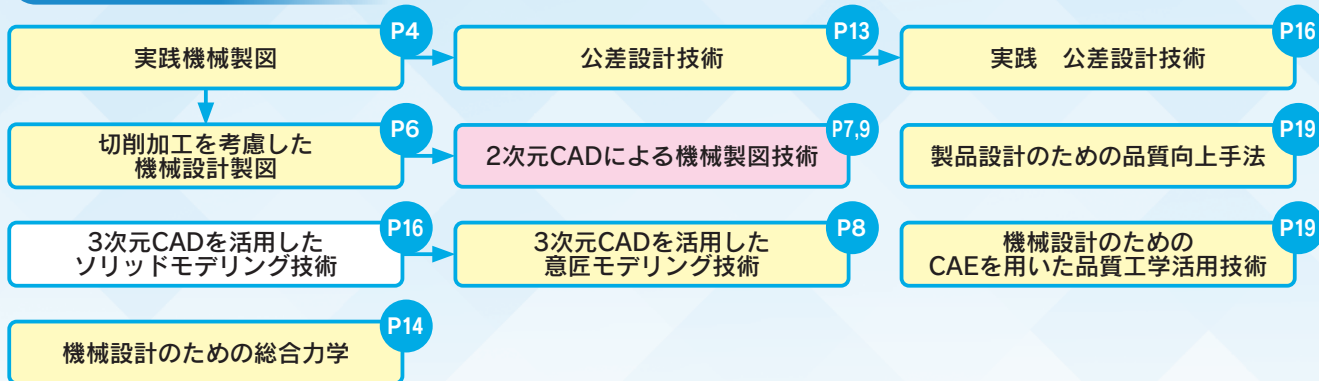
機械・溶接・保全関連

秋田職能短大コース

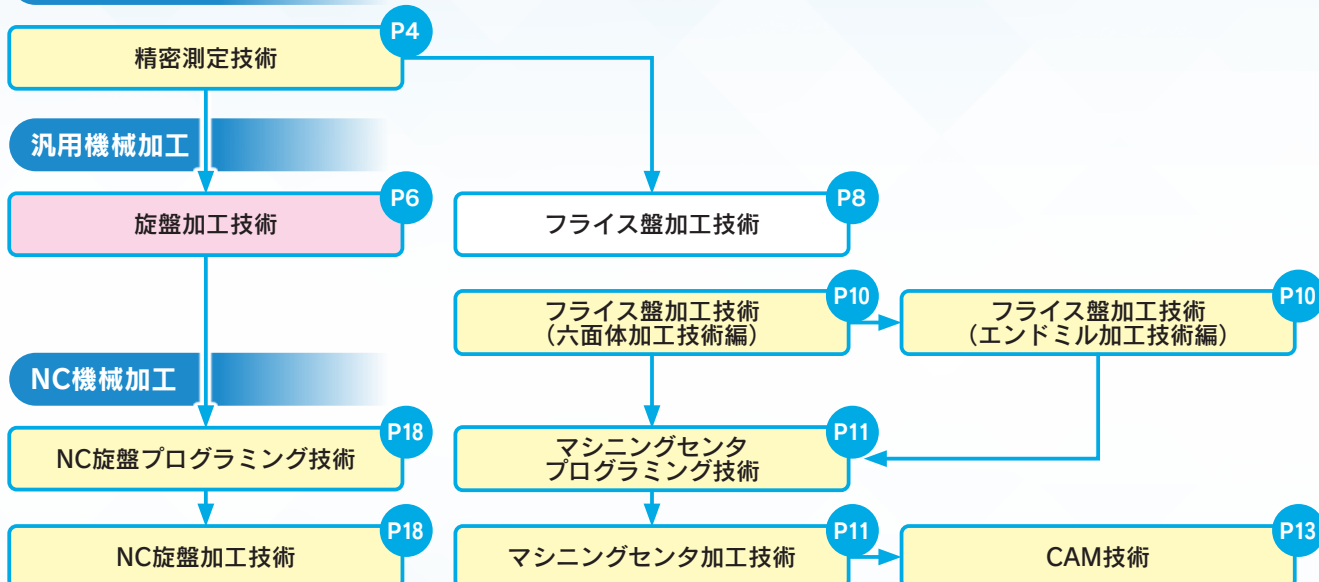
ポリテクセンター秋田コース

ポリテク・短大両方のコース

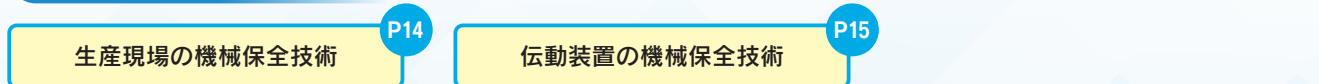
機械設計／機械製図



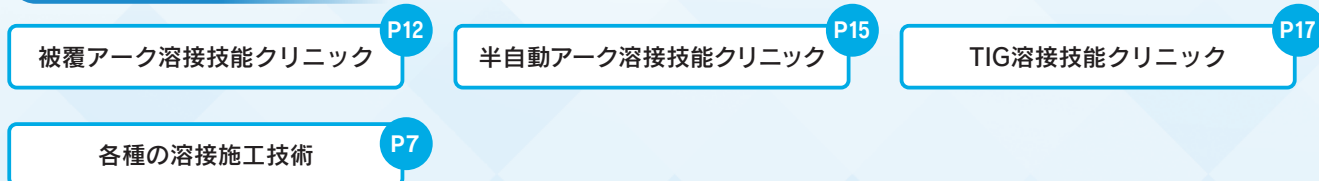
精密測定／機械検査



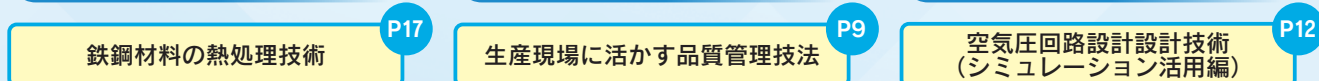
保守・メンテナンス



溶接技術



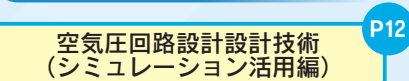
金属熱処理／金属表面



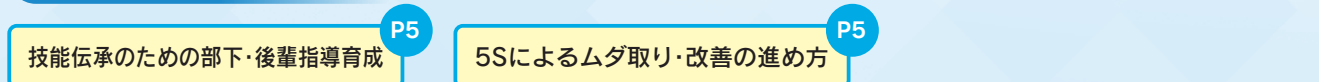
品質管理



油空圧制御システム設計



指導技法

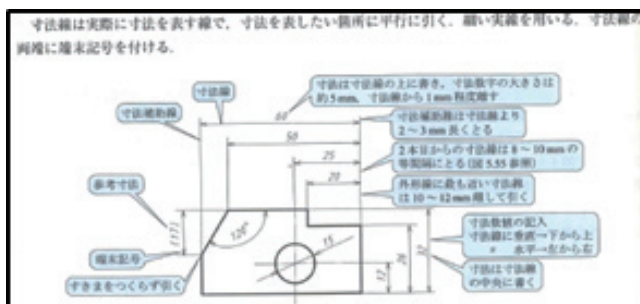


令和7年度 実施月別コース一覧／機械・溶接・保全関連

コース番号	コース名	日程	会場	受講料(税込)	ページ
4月					
5M011	実践機械製図	4/16(水),17(木),18(金)	秋田職能短大	12,000	P4
5M021	精密測定技術	4/17(木),18(金)	秋田職能短大	12,000	P4
5月					
5M031	技能伝承のための部下・後輩指導育成	5/1(木),2(金)	秋田職能短大	7,500	P5
5M041	5Sによるムダ取り・改善の進め方	5/8(木),9(金)	秋田職能短大	5,000	P5
5M051	切削加工を考慮した機械設計製図	5/8(木),9(金)	秋田職能短大	9,000	P6
4MK41	旋盤加工技術	5/15(木),16(金)	ポリテクセンター秋田	9,000	P6
5M061	2次元CADによる機械製図技術	5/20(火),21(水),22(木),23(金)	秋田職能短大	17,000	P7
4MY41	各種の溶接施工技術	5/21(水),22(木),23(金)	ポリテクセンター秋田	19,000	P7
5M071	3次元CADを活用した意匠モデリング技術	5/21(水),22(木),23(金)	秋田職能短大	10,500	P8
4MK61	フライス盤加工技術	5/26(月),27(火)	ポリテクセンター秋田	8,500	P8
5M081	生産現場に活かす品質管理技法	5/29(木),30(金)	秋田職能短大	5,000	P9
6月					
4MK71	2次元CADによる機械製図技術	6/2(月),3(火)	ポリテクセンター秋田	8,000	P9
5M091	フライス盤加工技術(六面体加工技術編)	6/3(火),4(水)	秋田職能短大	10,000	P10
5M101	フライス盤加工技術(エンドミル加工技術編)	6/5(木),6(金)	秋田職能短大	10,000	P10
5M111	マシニングセンタプログラミング技術	6/17(火),18(水)	秋田職能短大	9,500	P11
5M121	マシニングセンタ加工技術	6/19(木),20(金)	秋田職能短大	10,000	P11
5M131	空気圧回路設計技術(シミュレーション活用編)	6/26(木),27(金)	秋田職能短大	4,500	P12
7月					
4MY21	被覆アーク溶接技能クリニック	7/23(水),24(木),25(金)	ポリテクセンター秋田	19,000	P12
5M141	公差設計技術	7/24(木),25(金)	秋田職能短大	8,000	P13
5M151	CAM技術	7/30(水),31(木),8/1(金)	秋田職能短大	11,000	P13
8月					
5M161	生産現場の機械保全技術	8/6(水),7(木)	秋田職能短大	9,500	P14
5M171	機械設計のための総合力学	8/7(木),8(金)	秋田職能短大	8,500	P14
5M181	伝動装置の機械保全技術	8/21(木),22(金)	秋田職能短大	9,000	P15
9月					
4MY11	半自動アーク溶接技能クリニック	9/10(水),11(木),12(金)	ポリテクセンター秋田	19,000	P15
5M191	実践 公差設計技術	9/25(木),26(金)	秋田職能短大	8,000	P16
10月					
4MK91	2次元CADによる機械製図技術	10/2(木),3(金)	ポリテクセンター秋田	8,000	P9
4MKA1	3次元CADを活用したソリッドモデリング技術	10/7(火),8(水)	ポリテクセンター秋田	8,000	P16
11月					
4MY31	TIG溶接技能クリニック	11/5(水),6(木),7(金)	ポリテクセンター秋田	19,000	P17
5M201	鉄鋼材料の熱処理技術	11/5(水),6(木)	秋田職能短大	6,000	P17
5M211	NC旋盤プログラミング技術	11/5(水),6(木)	秋田職能短大	7,500	P18
5M221	NC旋盤加工技術	11/12(水),13(木)	秋田職能短大	10,000	P18
5M231	旋盤加工技術	11/13(木),14(金)	秋田職能短大	11,500	P6
12月					
5M241	製品設計のための品質向上手法	12/25(木),26(金)	秋田職能短大	8,000	P19
令和8年1月					
4MY42	各種の溶接施工技術	令和8年1/14(水),15(木),16(金)	ポリテクセンター秋田	19,000	P7
5M162	生産現場の機械保全技術	令和8年1/20(火),21(水)	秋田職能短大	9,500	P14
令和8年3月					
5M251	機械設計のためのCAEを用いた品質工学活用技術	令和8年3/18(水),19(木)	秋田職能短大	8,000	P19

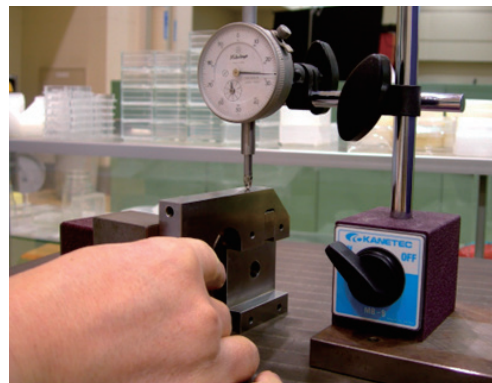
実践機械製図

コース番号	5M011	会場 日程	秋田職能短大	4/16(水),17(木),18(金)	9:00~16:00
訓練目標	JIS規格に基づく機械組立図及び機械部品製作図の読解方法を習得します。普段機械製図作業をしていなくても、製図読解を理解したい方にも最適です。第三角法と各種投影図や寸法の入れ方、サイズ、幾何公差等、各種機械要素についても習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 正投影図第三角法と各種投影図 3. 寸法の入れ方 4. 寸法・幾何公差・仕上げ 5. 材料 6. 各種機械要素 7. まとめ 				
主な使用機器	市販テキスト、各種機械図面			受講料(税込)	12,000円
持参品	筆記用具			定員	10名



精密測定技術

コース番号	5M021	会場 日程	秋田職能短大	4/17(木),18(金)	9:30~16:30
訓練目標	測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を習得し、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。				
内容	<p>ノギスやマイクロメータなどの測定器の取り扱いや測定方法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 測定機器について 2. 長さ測定 (ノギス・マイクロメータ・ハイトゲージなど) 3. ブロックゲージの取り扱い 				
主な使用機器	ノギス、マイクロメータ、測定物			受講料(税込)	12,000円
持参品	筆記用具			定員	6名



各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索



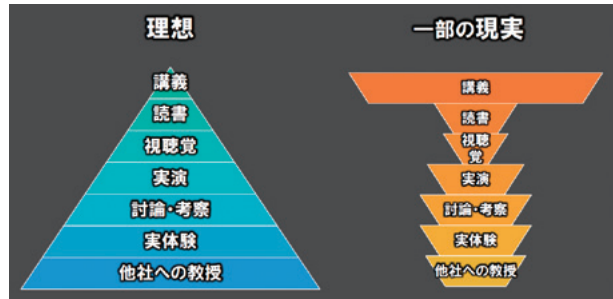
秋田職能短大 検索



機械・溶接・保全関連

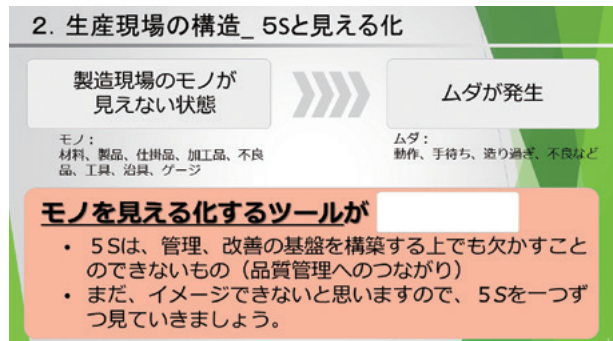
技能伝承のための部下・後輩指導育成

コース番号	5M031	会場 日程	秋田職能短大	5/1(木),2(金)	9:30~16:30
訓練目標	生産現場における OJT 業務の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた現場改善における多種多様な技術及び後輩育成のための指導技法を習得します。				
内容	<p>新入社員の指導法技法や支援方法をお伝えします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 部下・後輩指導育成の概要 2. 育成の進め方 (目的・目標・分析) 3. 最近の若年者の傾向 4. 指導担当に求められるスキル (ティーチング・コーチングなど) 				
主な使用機器	パソコン			受講料(税込)	7,500 円
持参品	筆記用具			定員	10 名

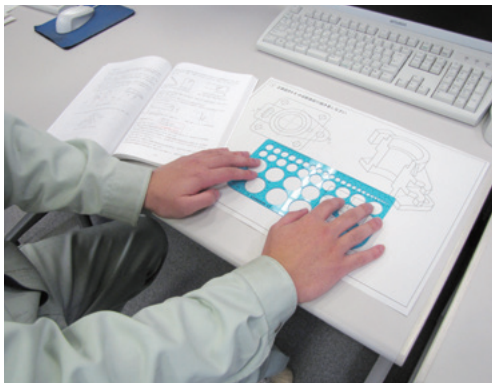


5Sによるムダ取り・改善の進め方

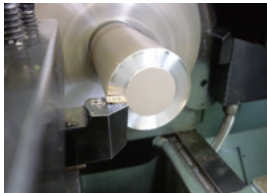


コース番号	5M041	会場 日程	秋田職能短大	5/8(木),9(金)	9:00~16:00
訓練目標	生産現場における現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた生産現場で発生する問題の分析・改善技法及び指導技法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 生産現場の構造 3. 5S 推進による現場の改善 4. ムダ取りの実践による現場改善 5. 現場改善のための指導技法 6. まとめ 				
主な使用機器	パソコン、プロジェクタ			受講料(税込)	5,000 円
持参品	筆記用具			定員	15 名



切削加工を考慮した機械設計製図

コース番号	5M051	会場 日程	秋田職能短大	5/8(木),9(金)	9:00~16:00
訓練目標	最新の JIS に基づいた機械製図を読む・描くために必要な技能を習得を目標とします。また、切削加工現場に適した機械設計技術について習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 製図規格の確認 3. 機械製図上の留意事項加工を考慮した効果的寸法記入法 4. 実践的設計図面の描き方 				
主な使用機器	市販テキスト、各種機械図面			受講料(税込)	9,000 円
持参品	筆記用具			定員	10 名

旋盤加工技術

コース番号	4MK41	会場 日程	ポリテクセンター秋田	5/15(木),16(金)	9:00~16:00
	5M231		秋田職能短大	11/13(木),14(金)	
訓練目標	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。				
内容	<p>旋盤加工を通して、操作方法・加工方法・材料の芯出し方法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 旋盤の操作・取り扱い 2. 切削条件の設定 3. 芯出し作業 4. 工具（刃物）の取り付け 5. 旋削加工 6. 安全作業 		  		
主な使用機器	ポリ：汎用旋盤（TAKISAWA）、各種バイト、各種測定器		受講料(税込)	ポリ： 9,000 円	
	短大：汎用旋盤（TAKISAWA、ワシノ）			短大： 11,500 円	
持参品	ポリ：作業服、安全帽子、安全靴、筆記用具		定員	ポリ： 10 名	
	短大：作業服、安全帽子、安全ゴーグル、安全靴			短大： 6 名	

※短大=秋田職能短大 ポリ=ポリテクセンター秋田

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索




秋田職能短大 検索



2次元CADによる機械製図技術

コース番号	5M061	会場 日程	秋田職能短大	5/20(火),21(水),22(木), 23(金)	9:00~16:00
訓練目標	2次元CAD (AutoCAD) を使用し、機械図面作成に必要な各種コマンドや各種設定等を通して、機械製図の作成および編集方法、印刷などの一連の流れを習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2次元CADの概要 2. 作図コマンドの使い方 (線、円、矩形、楕円、ポリゴン、ハッチング等) 3. 修正コマンドの使い方 (削除、移動、複写、回転、オフセット、鏡像、トリム、延長、フィレット等) 4. 注釈コマンドの使い方 (寸法、文字) 5. 画層の設定 				
主な使用機器	2次元CADシステム (AutoCAD2022)			受講料(税込)	17,000円
持参品	筆記用具			定員	10名

各種の溶接施工技術

コース番号	4MY41 4MY42	会場 日程	ポリテクセンター秋田	5/21(水),22(木),23(金) 令和8年1/14(水),15(木),16(金)	(水)9:00~12:00 (木,金)9:00~16:00
訓練目標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた各種アーク溶接作業による各種継手の溶接実習や組合せ溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 各種溶接の概要、施工方法 3. 溶接施工実習 4. 品質の問題把握と解決手法 				
主な使用機器	各種溶接装置、各種溶接材料 (被覆アーク: B-14、LB-52U 半自動: SE-50T・MG-50 φ 1.2 TIG: TG-308)			受講料(税込)	19,000円
持参品	(水) 筆記用具 (木、金) 筆記用具、溶接作業用保護具各種、工具各種、使用希望の溶接材料 (溶接棒、ワイヤ、電極等)			定員	10名

3次元CADを活用した意匠モデリング技術

コース番号	5M071	会場 日程	秋田職能短大	5/21(水),22(木),23(金)	9:30~16:30
訓練目標	機械設計/機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた3次元CADにおける意匠面作成実習を通して、製品の自由曲面形状表現方法を理解し、後工程も含めた3次元CADによる自由曲面作成技術とその評価方法を習得します。				
内容	NC旋盤によるモデリングを習得します。				
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元CADの概要 2. モデル形式 3. 意匠設計 4. マウス形状の作製 				
主な使用機器	3次元CADシステム (Solid Works2021)			受講料(税込)	10,500円
持参品	メモ帳、筆記用具			定員	10名

フライス盤加工技術

コース番号	4MK61	会場 日程	ポリテクセンター秋田	5/26(月),27(火)	9:00~16:00
訓練目標	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得します。				
内容	技能検定フライス盤2級の課題をベースに、汎用フライス盤の各種加工方法を習得します。		 		
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 課題図面読解 2. 六面体加工 3. ラフィングエンドミル加工 4. 仕上げ加工 				
主な使用機器	汎用フライス盤 (ETSUKI 2MF)			受講料(税込)	8,500円
持参品	作業服、帽子、安全靴、筆記用具			定員	10名

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索



秋田職能短大 検索



機械・溶接・保全関連

生産現場に活かす品質管理技法

コース番号	5M081	会場 日程	秋田職能短大	5/29(木),30(金)	9:00~16:00
訓練目標	品質管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）、安全性向上に向けた科学的な管理手法を通して、統計的手法を活用した品質管理の各種手法について習得します。				
内容	<p>1. コース概要及び留意事項 2. 品質管理概要 3. 統計的手法を活用した製造・検査工程の品質向上 4. 生産現場に活用できる応用課題実習 5. まとめ</p> <div style="float: right; border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>3. 統計的手法を活用した製造工程の品質向上 > 「ずれ」と「ばらつき」を改善する</p> <p>一般的には「ずれ」と「ばらつき」を改善するためには、</p> <p>① 「ずれ対策」は比較的容易で、短期間で改善可能 ② 「ばらつき対策」は難易度が高く、長期戦となる</p> </div>				
主な使用機器	パソコン、プロジェクタ			受講料(税込)	5,000 円
持参品	筆記用具			定員	15 名

2次元CADによる機械製図技術

コース番号	4MK71	会場 日程	ポリテクセンター秋田	6/2(月),3(火)	9:00~16:00
	4MK91			10/2(木),3(金)	
訓練目標	機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた構想段階から具体的加工の指示を出すための図面の作図を通して、CAD を使用する場合の環境の構築、効果的かつ効率的な使用法及びデータ管理方法について習得します。				
内容	<p>1. コース概要及び留意事項 2. 各種コマンドの使用法 3. 各種設定の方法 4. 図面の印刷方法 5. まとめ</p>				
主な使用機器	2次元 CAD システム (AutoCAD)			受講料(税込)	8,000 円
持参品	筆記用具			定員	10 名

フライス盤加工技術(六面体加工技術編)

コース番号	5M091	会場 日程	秋田職能短大	6/3(火),4(水)	9:30~16:30
訓練目標	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得します。				
内容	技能検定フライス盤2~3級の課題をベースに、 汎用フライス盤の各種加工法を習得します。				
	1. 課題図面読解 2. 六面体加工				
主な使用機器	汎用フライス盤(ETSUKI 2MF)、各種長さ測定器			受講料(税込)	10,000円
持参品	作業服、保護メガネ、メモ帳、筆記用具			定員	10名

フライス盤加工技術(エンドミル加工技術編)

コース番号	5M101	会場 日程	秋田職能短大	6/5(木),6(金)	9:30~16:30
訓練目標	汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化(改善)、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得します。				
内容	技能検定フライス盤2~3級の課題をベースに、 汎用フライス盤の各種加工法を習得します。				
	1. 課題図面読解 2. エンドミル加工				
主な使用機器	汎用フライス盤(ETSUKI 2MF)、各種長さ測定器			受講料(税込)	10,000円
持参品	作業服、保護メガネ、メモ帳、筆記用具			定員	10名

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索




秋田職能短大 検索



機械・溶接・保全関連

マシニングセンタプログラミング技術

コース番号	5M111	会場 日程	秋田職能短大	6/17(火),18(水)	9:00~16:00
訓練目標	NC 機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習とプログラムの検証を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. マシニングセンタの概要 2. プログラミング (FANUC G コードを用いた演習) 3. その他 (工具径補正、工具長補正、サブプログラムについて) 				
主な使用機器	マシニングセンタ、各種測定器			受講料(税込)	9,500 円
持参品	筆記用具			定員	10 名


マシニングセンタ加工技術

コース番号	5M121	会場 日程	秋田職能短大	6/19(木),20(金)	9:00~16:00
訓練目標	NC 機械加工の生産性向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた加工実習を通して、高精度・高能率技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 加工前の段取り (工具の取り付け、工具長測定、 工具径補正登録、ワーク座標系設定) 2. マシニングセンタ加工 (フェイスミル加工、輪郭加工、 穴あけ、ねじ加工等) 				
主な使用機器	マシニングセンタ、各種測定器			受講料(税込)	10,000 円
持参品	筆記用具			定員	10 名

空気圧回路設計技術(シミュレーション活用編)

コース番号	5M131	会場 日程	秋田職能短大	6/26(木),27(金)	9:30~16:30
訓練目標	空気圧制御システム設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた空気圧回路設計に必要な理論、回路及びシミュレーション技術について理解し、機器選定に必要な諸計算及びシミュレーションを活用した回路設計技術を習得します。				
内容	空気圧回路シミュレーションソフトを使用し、機器選定や回路設計の知識をお伝えします。				
	1. 空気圧システムの概論 2. 機器選定方法 3. 空気圧シミュレーション実習				
	※パソコン上でのシミュレーションが主となる研修です。実際の空気圧機器を操作しません。ご注意ください				
主な使用機器	パソコン、Automation Studio			受講料(税込)	4,500 円
持参品	筆記用具			定員	20 名

被覆アーク溶接技能クリニック

コース番号	4MY21	会場 日程	ポリテクセンター秋田	7/23(水),24(木),25(金)	(水)9:00~12:00 (木,金)9:00~16:00
訓練目標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢による溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. 被覆アーク溶接の概要、施工方法 3. 溶接施工実習 4. 評価と問題解決法				
主な使用機器	溶接装置(ダイヘン BP-300)、溶接棒(神戸製鋼 B-14、LB-52U)			受講料(税込)	19,000 円
持参品	(水)筆記用具(木、金)筆記用具、溶接作業用保護具各種、工具各種、使用希望の溶接材料(溶接棒、ワイヤ、電極等)			定員	10 名

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索



秋田職能短大 検索

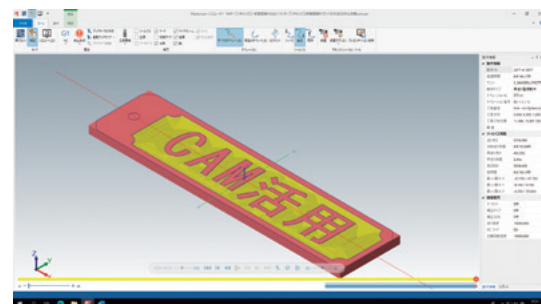


機械・溶接・保全関連

公差設計技術

コース番号	5M141	会場 日程	秋田職能短大	7/24(木),25(金)	9:30~16:30
訓練目標	機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた最適な公差設定によりコスト競争力を強化するため、製品仕様と製造条件や製造コストを考慮した公差の設定・設計技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 公差の概要 3. 公差設計概要 4. 公差設計実習 5. 工程能力 6. まとめ 				
主な使用機器	公差計算書、表計算ツール、関数電卓			受講料(税込)	8,000 円
持参品	関数電卓、筆記用具			定員	10 名

CAM技術

コース番号	5M151	会場 日程	秋田職能短大	7/30(水),31(木),8/1(金)	9:00~16:00
訓練目標	CAM ソフト（MasterCAM2022）の Mill 機能を活用し、2 軸加工及び3 軸加工の操作方法について習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. CAM 概要説明 2. 2 軸加工 (カッターパス検討及びプログラム出力) 3. 3 軸加工 (金型モデルを用いたパスの検討) 				
主な使用機器	CAM ソフト（MasterCAM2022）、マシニングセンタ			受講料(税込)	11,000 円
持参品	筆記用具			定員	10 名

生産現場の機械保全技術

コース番号	5M161 5M162	会場 日程	秋田職能短大	8/6(水),7(木) 令和8年1/20(火),21(水)	9:30~16:30
訓練目標	機械保全の現場力強化をめざし、機械要素の保全実習を通じて機械を構成する部品の要素およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための保全技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 締結要素 3. 伝動要素 4. 潤滑剤 5. 軸及び軸受とその周辺要素 6. まとめ 				
主な使用機器	基本手工具類、トルクレンチ、軸力計、各種測定器、伝動実習装置、減速機、ベアリングヒーター、他			受講料(税込)	9,500円
持参品	作業服(上)、筆記用具			定員	10名

機械設計のための総合力学

コース番号	5M171	会場 日程	秋田職能短大	8/7(木),8(金)	9:00~17:00								
訓練目標	機械設計/機械製図の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた機械の力学や材料の強度設計、また機械要素設計(ねじ・軸・軸受・歯車)など詳細設計に必要な力学の全般を習得します。												
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 強度設計の重要性 3. 機械の力学 4. 材料の静的強度設計 5. 機械要素設計 6. まとめ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>コース概要</p> <p>壊れないものを作るためには、どうしたらいいか？</p> <p>「発生応力<材料強度」は理解できた、でも、実際に何をすればいいの？</p> <p>壊れないモノづくりの手順</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>ステップ1</td> <td>様々な条件下で、構造にかかる力を推定する。</td> </tr> <tr> <td>ステップ2</td> <td>この力に対して、どのような応力が発生するかを求める。</td> </tr> <tr> <td>ステップ3</td> <td>発生する応力と材料の強さを比較する</td> </tr> <tr> <td>ステップ4</td> <td>発生応力<材料の強さなら壊れないと判断する</td> </tr> </table> </div>					ステップ1	様々な条件下で、構造にかかる力を推定する。	ステップ2	この力に対して、どのような応力が発生するかを求める。	ステップ3	発生する応力と材料の強さを比較する	ステップ4	発生応力<材料の強さなら壊れないと判断する
ステップ1	様々な条件下で、構造にかかる力を推定する。												
ステップ2	この力に対して、どのような応力が発生するかを求める。												
ステップ3	発生する応力と材料の強さを比較する												
ステップ4	発生応力<材料の強さなら壊れないと判断する												
主な使用機器	パソコン、プロジェクタ			受講料(税込)	8,500円								
持参品	筆記用具			定員	10名								

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードや
セミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索




秋田職能短大 検索




機械・溶接・保全関連

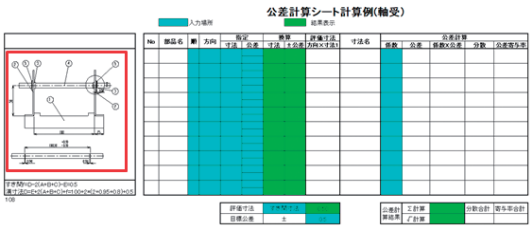
伝動装置の機械保全技術

コース番号	5M181	会場 日程	秋田職能短大	8/21(木),22(金)	9:30~16:30
訓練目標	機械保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた機械要素の保全実習を通して、機械を構成する部品の損傷およびトラブルの原因を理解し、機械装置のトラブルを未然に防ぐための設備診断・保全に関する技能と技術を習得します。				
内容	<p>機器の分解・組立を通じて、機械保全のポイントや注意点をお伝えします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 機械保全とトラブル事例 2. 各種機械要素の損傷と対策 3. 潤滑油と油・空圧機器 <p>なお、このコースの応用編として「生産現場の機械保全技術」コースの受講をお勧めします。</p>				
主な使用機器	ウォームギア減速機（ねじ、歯車、オイルシール、ガスケットなど） 各種分解工具（ドライバー、ラチェットレンチなど）		受講料(税込)	9,000 円	
持参品	汚れても良い服装（作業服推奨）		定員	8 名	

半自動アーク溶接技能クリニック

コース番号	4MY11	会場 日程	ポリテクセンター秋田	9/10(水),11(木),12(金)	(水)9:00~12:00 (木,金)9:00~16:00
訓練目標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動アーク溶接作業の各種姿勢による溶接実習等を通して、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 半自動アーク溶接の概要、施工方法 3. 溶接施工習等 4. 評価と問題解決法 				
主な使用機器	溶接装置（ダイヘン、パナソニック）、溶接ワイヤ（神戸製鋼 SE-50T・MG-50）		受講料(税込)	19,000 円	
持参品	(水) 筆記用具（木、金）筆記用具、溶接作業用保護具各種、工具各種、使用希望の溶接材料（溶接棒、ワイヤ、電極等）		定員	10 名	

実践 公差設計技術

コース番号	5M191	会場 日程	秋田職能短大	9/25(木),26(金)	9:30~16:30
訓練目標	機械設計/機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた公差解析実習を通して、コスト削減及び性能向上等を実現する最適なサイズ公差の設定方法・検証方法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 公差解析概要 3. 実習問題1 (公差要因抽出及び図面指示の差による公差設計) 4. 実習問題2 (設計情報の把握及び公差設計を活用した構造変更) 5. ガタ・リンクを有する機構の公差設計 6. 実習問題3 (リンク機構を有する構造の公差設計) 				
主な使用機器	公差計算書、表計算ツール、関数電卓			受講料(税込)	8,000 円
持参品	関数電卓、筆記用具			定 員	10 名

3次元CADを活用したソリッドモデリング技術

コース番号	4MKA1	会場 日程	ポリテクセンター秋田	10/7(火),8(水)	9:00~16:00
訓練目標	製品設計業務における生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けたモデリング実習を通して、ソリッドモデル作成のポイントについて理解し、高品質な CAD データ作成方法を習得します。				
内容	<p>3次元 CAD システムの概要及び特徴を理解し演習課題を通して、ソリッドモデルの基本的な作成方法を学びます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元CADの概要 2. スケッチ作成のポイント 3. フィーチャの種類及び作成方法 4. 演習課題 				
主な使用機器	3次元 CAD システム (Solid Works2021)			受講料(税込)	8,000 円
持参品	筆記用具			定 員	10 名

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田




秋田職能短大

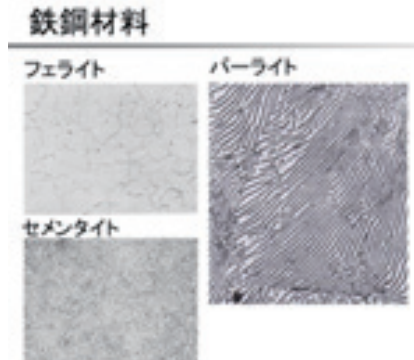


機械・溶接・保全関連


TIG溶接技能クリニック

コース番号	4MY31	会場 日程	ポリテクセンター秋田	11/5(水),6(木),7(金)	(水)9:00~12:00 (木,金)9:00~16:00
訓練目標	溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. TIG溶接の概要、施工方法 3. 溶接施工実習 4. 評価と問題解決法 				
主な使用機器	溶接装置（ダイヘン、パナソニック）、溶接棒（タセト TG-308（φ1.6、φ2.0）		受講料(税込)	19,000 円	
持参品	(水) 筆記用具（木、金）筆記用具、溶接作業用保護具各種、工具各種、使用希望の溶接材料（溶接棒、ワイヤ、電極等）		定員	10 名	

鉄鋼材料の熱処理技術

コース番号	5M201	会場 日程	秋田職能短大	11/5(水),6(木)	9:00~16:00
訓練目標	金属熱処理の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）に向けた熱処理実習を通して、鉄鋼材料の知識と各種熱処理方法と評価および熱処理の不具合とその対策法に関する技能と技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 鉄鋼材料の基礎 3. 熱処理技術 4. 熱処理欠陥の原因と対策 5. 熱処理と評価実習 6. まとめ 		 <p>鉄鋼材料 フェライト パーライト セメントライト</p>		
主な使用機器	ビッカース硬度計、金属顕微鏡 MA200		受講料(税込)	6,000 円	
持参品	筆記用具		定員	12 名	

NC旋盤プログラミング技術

コース番号	5M211	会場 日程	秋田職能短大	11/5(水),6(木)	9:30~16:30
訓練目標	NC 旋盤加工のプログラミング課題実習を通じて、製作図読解から工具選定、マニュアルプログラミングを習得します。				
内容	数値制御旋盤2級の課題をベースに、 NC 旋盤による各種加工法を習得します。 1. ツーリングレイアウト 2. プログラミング				
主な使用機器	ターニング機能付き NC 旋盤 (本体: OKUMA LB3000EX II SPACE TURN 制御: OSP-P300L)	受講料(税込)	7,500 円		
持参品	メモ帳、筆記用具	定員	10 名		

NC旋盤加工技術

コース番号	5M221	会場 日程	秋田職能短大	11/12(水),13(木)	9:30~16:30
訓練目標	NC 旋盤加工の加工課題実習を通じて、段取り、加工までの一連の流れを習得します。				
内容	数値制御旋盤2級の課題をベースに、 NC 旋盤による各種加工法を習得します。 1. ツーリングレイアウト 2. 加工段取り 3. 加工精度				
主な使用機器	ターニング機能付き NC 旋盤 (本体: OKUMA LB3000EX II SPACE TURN 制御: OSP-P300L)	受講料(税込)	10,000 円		
持参品	作業服、保護メガネ、メモ帳、筆記用具	定員	10 名		

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索



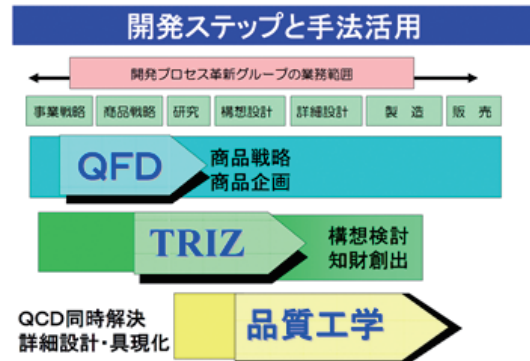
秋田職能短大 検索



機械・溶接・保全関連

製品設計のための品質向上手法

コース番号	5M241	会場 日程	秋田職能短大	12/25(木),26(金)	9:30~16:30
訓練目標	製品企画／開発／デザインの新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた製品開発プロセス実習を通して、効果的なツール（QFD、TRIZ、FMEA、公差解析等）の原理と利用イメージを含めた一連の設計品質向上手法を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 品質向上手法の全体像 3. 開発要件の抽出 4. 技術矛盾点の解決 5. 設計案の決定 6. フェールセーフ 7. 量産時の不良率の予測 8. 統計手法 9. 公差設計 10. 最適化处理の適用 11. まとめ 				
主な使用機器	公差計算書、表計算ツール、関数電卓			受講料(税込)	8,000円
持参品	関数電卓、筆記用具			定員	10名



機械設計のためのCAEを用いた品質工学活用技術

コース番号	5M251	会場 日程	秋田職能短大	令和8年3/18(水),19(木)	9:30~16:30
訓練目標	試作／解析／評価の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた実習を通して品質工学の手法を活用し、機能に影響を及ぼす複数の設計パラメータから最適なパラメータや値を選定し形状を決定できる技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. パラメータ設計の概要 3. パラメータ設計実習 4. 品質工学概要公差設計 5. 品質工学活用実習 6. まとめ 				
主な使用機器	最適設計支援ツール、構造解析ツール、表計算ツール			受講料(税込)	8,000円
持参品	関数電卓、筆記用具			定員	10名

パラメータ設計の原理(2段階設計)

「ロバストネス」を先行 「チューニング」は後回し

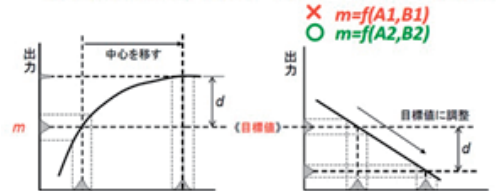


図1 出力のばらつきを減らす (ロバストネス設計)

図2 出力を目標値に合わせる (チューニング設計)

“システムの限界”を早く見極めることが大切である。

受講フロー 居住・設備関連

秋田職能短大コース

ポリテクセンター秋田コース

ポリテク・短大両方のコース

建築設計／建築製図

実践建築設計2次元CAD技術
(Jw_cad編) P23

実践建築設計3次元CAD技術 P29

実践建築設計2次元CAD技術
(AutoCAD編) P22

BIMを用いた建築設計技術
(Revit・ArchiCAD編) P30

BIMを用いた建築設計技術
(Revit2022編) P25

在来木造住宅設計実践技術 P30

BIMを用いた建築設計技術
(ArchiCAD編) P23

建築計画／見積／積算

積算実践技術 P24

高齢者配慮住宅の
リフォーム計画実践技術 P28

施工計画／施工管理

施工図作成実践技術 P25

木造住宅の架構設計技術 P29

木造住宅における
壁量計算技術 P26

木造住宅の
構造安定性能設計技術 P26

木造住宅における
許容応力度設計技術 P27

建築設備工事

トラブル事例から学ぶ
各種管の加工・接合技術 P22

基礎工事／躯体工事

鉄筋の加工・組立実践技術 P27

コンクリート型枠施工の実践技術 P28

空気調和換気設備工事

冷媒配管の施工と
空調機器据付け技術 P24

令和7年度 実施月別コース一覧／居住・設備関連

コース番号	コース名	日程	会場	受講料(税込)	ページ
4月					
4HB11	トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術	4/9(水),10(木)	ポリテクセンター秋田	14,500	P22
5H011	実践建築設計2次元CAD技術(AutoCAD編)	4/23(水),24(水)	秋田職能短大	11,000	P22
5月					
4HK11	実践建築設計2次元CAD技術(Jw_cad編)	5/13(火),14(水)	ポリテクセンター秋田	9,000	P23
4HK21	実践建築設計2次元CAD技術(AutoCAD編)	5/27(火),28(水)	ポリテクセンター秋田	9,000	P22
5H021	BIMを用いた建築設計技術(ArchiCAD編)	5/29(木),30(金)	秋田職能短大	11,500	P23
6月					
4HB21	冷媒配管の施工と空調機器据付け技術	6/4(水),5(水)	ポリテクセンター秋田	17,500	P24
5H031	積算実践技術	6/14(土),15(日)	秋田職能短大	12,500	P24
5H041	実践建築設計2次元CAD技術(Jw_cad編)	6/18(水),20(金)	秋田職能短大	7,500	P23
7月					
4HK41	施工図作成実践技術	7/8(火),9(水)	ポリテクセンター秋田	9,000	P25
5H051	BIMを用いた建築設計技術(Revit2022編)	7/23(水),30(水)	秋田職能短大	8,000	P25
5H061	木造住宅における壁量計算技術	7/24(木),25(金)	秋田職能短大	7,500	P26
5H032	積算実践技術	7/29(火),30(水)	秋田職能短大	12,500	P24
8月					
5H071	施工図作成実践技術	8/2(土),3(日)	秋田職能短大	11,000	P25
5H081	木造住宅の構造安定性能設計技術	8/4(月),5(火)	秋田職能短大	7,500	P26
5H072	施工図作成実践技術	8/6(水),7(木)	秋田職能短大	11,000	P25
9月					
4HK51	鉄筋の加工・組立実践技術	9/9(火),10(水)	ポリテクセンター秋田	10,000	P27
5H091	木造住宅における許容応力度設計技術	9/18(木),19(金)	秋田職能短大	10,000	P27
10月					
4HK31	高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術	10/8(火),9(水)	ポリテクセンター秋田	9,000	P28
11月					
4HK12	実践建築設計2次元CAD技術(Jw_cad編)	11/6(木),7(金)	ポリテクセンター秋田	9,000	P23
4HK61	コンクリート型枠施工の実践技術	11/12(水),13(木)	ポリテクセンター秋田	11,500	P28
4HK22	実践建築設計2次元CAD技術(AutoCAD編)	11/26(水),27(木)	ポリテクセンター秋田	9,000	P22
12月					
5H101	木造住宅の架構設計技術	12/24(水),25(木)	秋田職能短大	10,500	P29
令和8年1月					
4HK71	実践建築設計3次元CAD技術	令和8年1/22(木),23(金)	ポリテクセンター秋田	10,000	P29
5H092	木造住宅における許容応力度設計技術	令和8年1/29(木),30(金)	秋田職能短大	10,000	P27
令和8年3月					
5H111	BIMを用いた建築設計技術(Revit・ArchiCAD編)	令和8年3/11(水),12(木)	秋田職能短大	8,000	P30
5H121	在来木造住宅設計実践技術	令和8年3/17(火),19(木)	秋田職能短大	7,500	P30
5H131	高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術	令和8年3/23(月),24(火)	秋田職能短大	7,500	P28

トラブル事例から学ぶ各種管の加工・接合技術

コース番号	4HB11	会場 日程	ポリテクセンター秋田	4/9(水),10(木)	9:00~16:00
訓練目標	建築設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた給排水設備におけるトラブル対策（解決）実習を通して、各種管の加工・接合技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 設備配管図の見方・とらえ方 2. 各種管の接合法実習 3. 検査と診断 				
主な使用機器	ねじ切り機、配管工具一式、テストポンプ			受講料(税込)	14,500円
持参品	筆記用具、作業着、帽子、作業用手袋			定員	10名

実践建築設計2次元CAD技術(AutoCAD編)

コース番号	5H011	会場 日程	秋田職能短大	4/23(水),24(木)	9:30~16:30
	4HK21		ポリテクセンター秋田	5/27(火),28(水)	
	4HK22			11/26(水),27(木)	9:00~16:00
訓練目標	建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。				
内容	<p>2次元CADの概要について理解し、建築図面に関する作成技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2次元CADの概要について 2. 建築一般図と詳細図 3. 種々の図面の構築手法 4. 図面作成実習 5. まとめ 				
主な使用機器	2次元CADシステム (AutoCAD2022)			受講料(税込)	短大：11,000円 ポリ：9,000円
持参品	筆記用具			定員	10名

※短大=秋田職能短大 ポリ=ポリテクセンター秋田

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索



秋田職能短大 検索



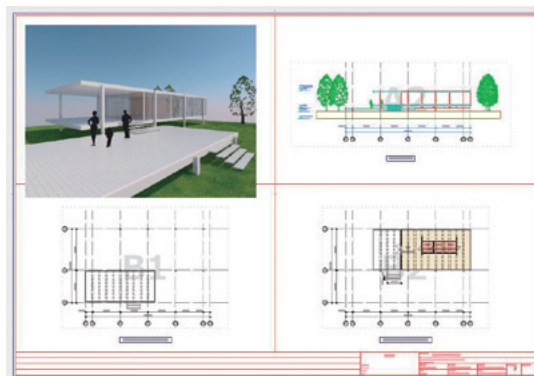
実践建築設計2次元CAD技術(Jw_cad編)

コース番号	4HK11	会場 日程	ポリテクセンター秋田	5/13(火),14(水)	9:00~16:00
	4HK12			11/6(木),7(金)	
	5H041		秋田職能短大	6/18(水),20(金)	
訓練目標	建築図面の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術を習得します。				
内容	<p>2次元CADの概要について理解し、建築図面に関する作成技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 2次元CADの概要について 2. 建築一般図と詳細図 3. 種々の図面の構築手法 4. 図面作成実習 5. まとめ 				
主な使用機器	2次元CADシステム (Jw_cad)			受講料(税込)	ポリ：9,000円 短大：7,500円
持参品	ポリ：筆記用具 短大：メモ帳、筆記用具			定員	10名


※短大=秋田職能短大 ポリ=ポリテクセンター秋田

BIMを用いた建築設計技術(ArchiCAD編)


コース番号	5H021	会場 日程	秋田職能短大	5/29(木),30(金)	9:30~16:30
訓練目標	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。				
内容	<p>BIMの概要について理解し、建築図面に関する作成技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. BIMの概要 2. コマンドの使い方 3. 図面の構築手法 4. 図面作成実習 5. まとめ 				
主な使用機器	デスクトップパソコン、BIMソフト (ArchiCAD25)			受講料(税込)	11,500円
持参品	筆記用具			定員	10名



冷媒配管の施工と空調機器据付け技術

コース番号	4HB21	会場 日程	ポリテクセンター秋田	6/4(水),5(木)	9:00~16:00
訓練目標	空気調和換気設備工事の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた空調機器据付け実習を通して欠陥や問題点を未然に予測し防止するための施工技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 設備管工事の施工条件 2. 空調機器据え付け 3. 冷媒配管工事（施工後の検査を含む） 4. 冷媒配管工事・運転管理に関連するトラブルシューティング 5. 検査と診断 				
主な使用機器	空気調和機器、配管工具一式、筆記用具、ゲージマニホールド、真空ポンプ、冷媒充填用はかり		受講料(税込)	17,500円	
持参品	筆記用具、作業着、帽子、作業用手袋		定員	10名	

積算実践技術

コース番号	5H031	会場 日程	秋田職能短大	6/14(土),15(日)	9:30~16:30
	5H032			7/29(火),30(水)	
訓練目標	建築設計、施工において作業の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた各部の数量拾い実習を通して建築工事の積算技術を習得します。				
内容	<p>建築数量積算基準に基づく、建築数量の拾い出しの仕方を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 建築積算 3. 積算数量拾い実習 4. 工事費概算 5. まとめ 				
主な使用機器	市販テキスト、電卓、自作教材		受講料(税込)	12,500円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。


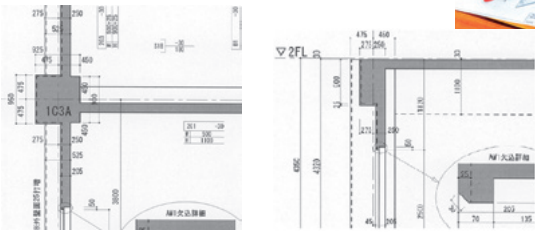
ポリテクセンター秋田 検索



秋田職能短大 検索

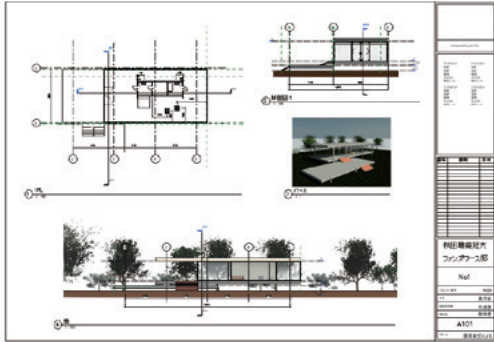


施工図作成実践技術

コース番号	4HK41	会場 日程	ポリテクセンター秋田	7/8(火),9(水)	9:00~16:00
	5H071		秋田職能短大	8/2(土),3(日)	9:30~16:30
	5H072			8/6(水),7(木)	
訓練目標	施工計画/施工管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた躯体工事の施工計画と納まりの理解を深め、各種応用的設定と課題演習を通じて、施工図作成の実践的技術を習得します。				
内容	鉄筋コンクリート造建築物施工図作成実習(躯体施工図等)。				
	1. コース概要及び留意事項 2. 建築工事の施工計画と施工図 3. CAD カスタマイズ演習 4. 躯体施工図作成実習 5. まとめ				
主な使用機器	ポリ: Jw_cad 短大: 市販テキスト、パソコン、2次元 CAD システム (Jw_cad)		受講料(税込)	ポリ: 9,000 円 短大: 11,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

※短大=秋田職能短大 ポリ=ポリテクセンター秋田


BIMを用いた建築設計技術(Revit2022編)

コース番号	5H051	会場 日程	秋田職能短大	7/23(水),30(水)	9:30~16:30
訓練目標	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。				
内容	BIMの概要及び基本操作を習得し、Revitを用いてファンズワース邸(ミース・ファンデルローエ)の作図を中心に、レンダリングや断面図の作成を行い、A1図面へのレイアウトも行います。				
主な使用機器	デスクトップパソコン、BIMソフト(Revit2022)		受講料(税込)	8,000円	
持参品	メモ帳、筆記用具		定員	10名	

木造住宅における壁量計算技術

コース番号	5H061	会場 日程	秋田職能短大	7/24(木),25(金)	9:30~16:30
訓練目標	木質構造設計の生産性の向上をめざして、壁量計算実習を通して効率化、適正化、最適化（改善）に向けた設計の手順と構造計画に関する構造技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 木造住宅の構造設計 3. 壁量設計と演習 4. 構造計画特殊形態への対応 5. まとめ 				
主な使用機器	自作教材、パソコン		受講料(税込)	7,500 円	
持参品	メモ帳、電卓、筆記用具		定員	10 名	

木造住宅の構造安定性能設計技術

コース番号	5H081	会場 日程	秋田職能短大	8/4(月),5(火)	9:30~16:30
訓練目標	木造住宅の生産性の向上をめざして、効率化や安全性向上に向けた木造住宅のための性能表示制度に対応した演習課題を通して、住宅の構造安定性を確保した構造計画・設計・計算できる技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 木造住宅の住宅性能表示 3. 「構造の安定」の概要 4. モデルプラン 5. 壁量・配置のチェック 6. 床倍率のチェック 7. 接合部のチェック 8. 基礎のチェック 9. 横架材のチェック 10. 特殊プランへの対応 11. まとめ 				
主な使用機器	自作教材、パソコン		受講料(税込)	7,500 円	
持参品	メモ帳、電卓、筆記用具		定員	10 名	

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田

検索

秋田職能短大

検索



鉄筋の加工・組立実践技術



コース番号	4HK51	会場 日程	ポリテクセンター秋田	9/9(火),10(水)	9:00~17:00
訓練目標	基礎工事／躯体工事において現場力強化をめざして、技能高度化、技能継承に向けた施工実習を通して、実践的な鉄筋加工及び組立技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 鉄筋とコンクリートの特性 3. 鉄筋の加工及び配筋 4. まとめ 				
主な使用機器	鉄筋、施工工具一式		受講料(税込)	10,000 円	
持参品	作業着、帽子、筆記用具		定員	10 名	

居住・設備関連

木造住宅における許容応力度設計技術

コース番号	5H091	会場 日程	秋田職能短大	9/18(木),19(金)	9:30~16:30
	5H092			令和8年1/29(木),30(金)	
訓練目標	木質構造設計の生産性の向上をめざして、適正化、安全性向上に向けた構造設計段階における許容応力度設計実習を通して、許容応力度計算における理論的な根拠・ポイントの技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 荷重・外力 3. 鉛直構面の設計実習 4. 水平構面の設計実習 5. 部材の設計実習 6. まとめ 				
主な使用機器	デスクトップパソコン		受講料(税込)	10,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

高齢者配慮住宅のリフォーム計画実践技術

コース番号	4HK31	会場 日程	ポリテクセンター秋田	10/8(水),9(木)	9:00~16:00
	5H131		秋田職能短大	令和8年3/23(月),24(火)	9:30~16:30
訓練目標	建築計画の新たな品質及び製品の創造をめざして、高付加価値化に向けた設計実習を通して高齢者配慮住宅のリフォーム計画技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 高齢者社会と居住環境 3. 医療の関係者からみた高齢者への取り組み 4. 高齢者対応空間と住宅設備機器 5. 高齢者に配慮したリフォーム計画 6. 設計実習 7. まとめ 		 		
主な使用機器	ポリ：パソコン、大工用工具一式、内装用工具一式		受講料(税込)	ポリ：9,000円	
	短大：自作教材			短大：7,500円	
持参品	ポリ：作業着、帽子、筆記用具		定員	10名	
	短大：メモ帳、電卓、筆記用具				

※短大=秋田職能短大 ポリ=ポリテクセンター秋田

コンクリート型枠施工の実践技術

コース番号	4HK61	会場 日程	ポリテクセンター秋田	11/12(水),13(木)	9:00~17:00
訓練目標	基礎工事/躯体工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた施工実習を通して、型枠の実践的な加工及び組立の知識及び技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 概要 3. 施工図 4. 原寸図 5. 墨付 6. 加工 7. 組立 8. まとめ 				
主な使用機器	コンパネ、桧木、大工用工具一式		受講料(税込)	11,500円	
持参品	作業着、帽子、筆記用具		定員	10名	

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

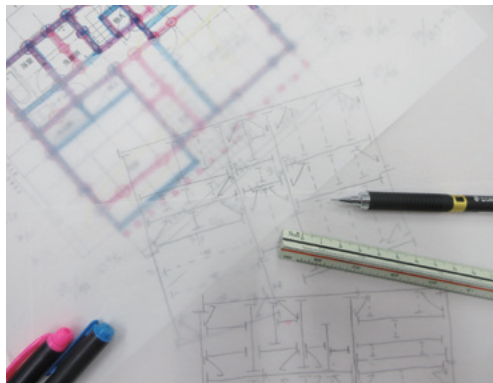
ポリテクセンター秋田 検索



秋田職能短大 検索




木造住宅の架構設計技術

コース番号	5H101	会場 日程	秋田職能短大	12/24(水),25(木)	9:30~16:30
訓練目標	施工時の効率化や安全性向上に向けた建築物の構造計画、構造安定性を確保した架構設計に必要な知識を理解するとともに構造伏図の作成を通して、架構設計ができる技能・技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 架構設計の概要 3. 直下率チェック 4. 事故事例分析 5. 間取りと構造計画からみた架構設計 6. 構造図作成と架構チェック 7. まとめ 				
主な使用機器	市販テキスト		受講料(税込)	10,500円	
持参品	メモ帳、電卓、筆記用具		定員	10名	

居住・設備関連


実践建築設計3次元CAD技術

コース番号	4HK71	会場 日程	ポリテクセンター秋田	令和8年1/22(木),23(金)	9:00~16:00
訓練目標	建築設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。				
内容	<p>3次元CADの概要について理解し、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 3次元CADの概要について 2. 設計条件の設定 3. 各部材等の入力 4. まとめ 				
主な使用機器	3Dマイホームデザイナー		受講料(税込)	10,000円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

BIMを用いた建築設計技術(Revit・ArchiCAD編)

コース番号	5H111	会場 日程	秋田職能短大	令和8年3/11(水),12(木)	9:30~16:30
訓練目標	建築設計の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)に向けた設計実習を通して、BIMを用いた建築設計に関する技術を習得します。				
内容	<p>BIMの基本操作を習得します。 Revit及びArchiCADを用いてファンズワース邸(ミース・ファンデルローエ)の作図を行うことで両者の違いを体験できるコースです。</p> 				
主な使用機器	デスクトップパソコン、BIMソフト(Revit2022、ArchiCAD25)	受講料(税込)	8,000円		
持参品	メモ帳、筆記用具	定員	10名		

在来木造住宅設計実践技術

コース番号	5H121	会場 日程	秋田職能短大	令和8年3/17(火),19(木)	9:30~16:30
訓練目標	住宅設計の新たな品質をめざして、構想とエスキス実習を通して高付加価値化に向けた住宅に必要な設計技術を習得します。				
内容	<p>二級建築士製図試験相当の課題を用いて、木造住宅の設計に必要な知識と技術を習得します。</p> 				
主な使用機器	製図用具	受講料(税込)	7,500円		
持参品	メモ帳、筆記用具	定員	10名		

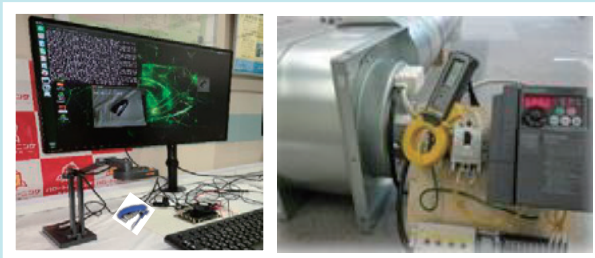
さらなる **スキルアップ**

を目指すなら

高度 ポリテク センター



実習例



- ◆年間約**700**コースの豊富なカリキュラム
- ◆**経験豊富な講師陣**による実践的な研修内容

社員教育の一環として
ご利用ください！

人気コースの一例

詳しくは、公式サイトまたは当センターのコースガイドをご覧ください

- 金属材料の腐食対策
- カーボンニュートラルに向けた機械設計の進め方
- 電子回路から発生するノイズ対策技術
- AI・画像処理技術<集中育成コース>
- データサイエンス技術<集中育成コース>

お問合せ先

043-296-2582 (事業課)

〒261-0014

所在地

千葉県千葉市美浜区若葉3-1-2

E-mail

kodo-poly02@jeed.go.jp



公式サイト



X (旧Twitter)



YouTube



受講フロー 電気制御・電子回路・電気設備・通信関連

秋田職能短大コース

ポリテクセンター秋田コース

ポリテク・短大両方のコース

IoT / コンピュータ制御設計・開発

IoTセンサシステム構築技術

P35

センサを活用した
IoTアプリケーション開発技術

P38

ZigBeeによるワイヤレス・
センサ・ネットワークの構築

P35

オブジェクト指向による
組込みプログラム開発技術

P39

スマートハウス管理のための
組込みアプリ開発実践
(NodeRED編)

P36

シーケンス制御設計 / 生産システム保全

有接点シーケンス制御の実践技術

P34, 36

シーケンス制御による
電動機制御技術

P40

現場のための電気保全技術

P41

PLC制御の回路技術

P37, 40

電子回路設計・製作

基板製作に係る
鉛フリーはんだ付け技術

P39

電気設備工事 / 電気機器設備工事

一般用電気工作物の施工技術

P41

自家用電気工作物の施工技術

P42

AI / 画像処理

オープンソフトウェアライブラリ
を用いた人工知能(AI)活用技術
(画像認識編)

P34

技術者のための
符号化・暗号化技術

P38

通信設備・通信システム設計

IPv6による
次世代通信システム構築

P37

受講フロー 生産マネジメント関連

秋田職能短大コース

ポリテクセンター秋田コース

ポリテク・短大両方のコース

統計解析

生産プロセス改善のための統計解析
(業務効率編)

P43

生産プロセス改善のための統計解析
(品質管理編)

P43

令和7年度 実施月別コース一覧／電気電子制御・電子回路・電気設備・通信関連

コース番号	コース名	日程	会場	受講料(税込)	ページ
5月					
4DD11	有接点シーケンス制御の実践技術	5/22(木),23(金)	ポリテクセンター秋田	9,000	P34
5D011	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能(AI)活用技術(画像認識編)	5/29(木),30(金)	秋田職能短大	7,500	P34
6月					
5D021	IoTセンサシステム構築技術	6/19(木),20(金)	秋田職能短大	7,500	P35
4DD21	シーケンス制御による電動機制御技術	6/19(木),20(金)	ポリテクセンター秋田	9,000	P40
5D031	ZigBeeによるワイヤレス・センサ・ネットワークの構築	6/26(木),27(金)	秋田職能短大	7,500	P35
4DD41	一般用電気工作物の施工技術	6/28(土),7/5(土),12(土)	ポリテクセンター秋田	15,000	P41
7月					
4DD42	一般用電気工作物の施工技術	7/2(水),3(木),4(金)	ポリテクセンター秋田	15,000	P41
5D041	スマートハウス管理のための組込みアプリ開発実践(NodeRED編)	7/24(木),25(金)	秋田職能短大	7,500	P36
5D051	有接点シーケンス制御の実践技術	7/24(木),25(金)	秋田職能短大	9,000	P36
4DD31	PLC制御の回路技術	7/24(木),25(金)	ポリテクセンター秋田	9,000	P40
5D061	IPv6による次世代通信システム構築	7/30(水),31(木),8/1(金)	秋田職能短大	11,000	P37
5D071	PLC制御の回路技術	7/31(木),8/1(金)	秋田職能短大	8,500	P37
8月					
5D012	オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能(AI)活用技術(画像認識編)	8/7(木),8(金)	秋田職能短大	7,500	P34
5D081	技術者のための符号化・暗号化技術	8/28(木),29(金)	秋田職能短大	7,500	P38
9月					
5D091	センサを活用したIoTアプリケーション開発技術	9/18(木),19(金)	秋田職能短大	7,500	P38
11月					
4DD51	自家用電気工作物の施工技術	11/8(土),15(土)	ポリテクセンター秋田	15,000	P42
4DD43	一般用電気工作物の施工技術	11/22(土),29(土),12/6(土)	ポリテクセンター秋田	15,000	P41
4DD44	一般用電気工作物の施工技術	11/26(水),27(木),28(金)	ポリテクセンター秋田	15,000	P41
5D101	基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術	11/27(木),28(金)	秋田職能短大	10,000	P39
12月					
4DD12	有接点シーケンス制御の実践技術	12/3(水),4(木)	ポリテクセンター秋田	9,000	P34
4DD22	シーケンス制御による電動機制御技術	12/17(水),18(木)	ポリテクセンター秋田	9,000	P40
5D111	オブジェクト指向による組込みプログラム開発技術	12/24(水),25(木)	秋田職能短大	9,500	P39
令和8年1月					
4DD71	現場のための電気保全技術	令和8年1/29(木),30(金)	ポリテクセンター秋田	9,000	P41
令和8年3月					
4DD32	PLC制御の回路技術	令和8年3/4(水),5(木)	ポリテクセンター秋田	9,000	P40

電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

生産マネジメント関連

令和7年度 実施月別コース一覧／生産マネジメント関連

コース番号	コース名	日程	会場	受講料(税込)	ページ
6月					
4MM11	生産プロセス改善のための統計解析(業務効率編)	6/19(木),20(金)	ポリテクセンター秋田	10,000	P43
7月					
4MM21	生産プロセス改善のための統計解析(品質管理編)	7/31(木),8/1(金)	ポリテクセンター秋田	10,000	P43

有接点シーケンス制御の実践技術

コース番号	4DD11	会場 日程	ポリテクセンター秋田	5/22(木),23(金)	9:00~16:00
	4DD12			12/3(水),4(木)	
訓練目標	シーケンス制御設計の現場力強化及び技能継承をめざして、有接点シーケンス制御製作の実務能力を習得します。				
内容	<p>本セミナーでは、リレーやタイマー等の部品を利用した回路製作実習を通して、シーケンス制御に関する技術を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 各種制御機器の種類と選定方法 3. 主回路と制御回路 4. 有接点シーケンス製作実習 				
主な使用機器	シーケンス制御実習盤、制御機器用工具一式		受講料(税込)	9,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

オープンソフトウェアライブラリを用いた人工知能(AI)活用技術 (画像認識編)

コース番号	5D011	会場 日程	秋田職能短大	5/29(木),30(金)	9:30~16:30
	5D012			8/7(木),8(金)	
訓練目標	画像認識を活用した生産性の向上をめざしてニューラルネットワーク、畳み込みニューラルネットワークのプログラミング実習を通して AI 活用技術を習得します。				
内容	<p>本セミナーは、Python によるプログラミングを通してディープラーニングフレームワーク (TensorFlow) を用いたニューラルネットワークの構築を習得し、さらに公開されている学習済みモデルの活用について紹介します。最終的には、学習データの作成から機械学習によるモデルの生成、推論処理までを実際にプログラムを作成しながら流れを経験できます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ニューラルネットワークと画像認識 2. TensorFlow を利用したニューラルネットワークの構築 3. 学習済みモデルを用いた転移学習 4. データセット収集と画像認識のプログラム開発実習 				
主な使用機器	統合開発環境 (Anaconda)、Python、機械学習ライブラリ (TensorFlow)		受講料(税込)	7,500 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索



秋田職能短大 検索



IoTセンサシステム構築技術

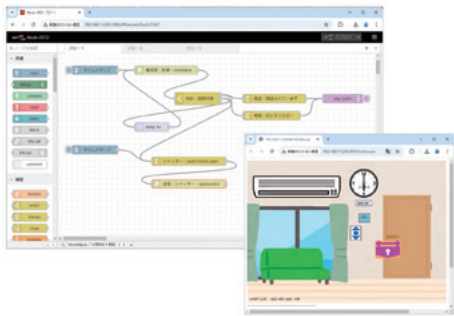
コース番号	5D021	会場 日程	秋田職能短大	6/19(木),20(金)	9:30~16:30
訓練目標	各種センサー（気温、気圧、湿度）及び WiFi 通信機能を備えたマイコンシステムのプログラミング実習を通して、IoT センサシステムの構築手法を習得します。				
内容	<p>本セミナーは、マイコンのプログラミング実習を通して各種センサの利用方法や各種通信の実装方法を学び、IoT デバイス群によるセンサシステムを構築する手法を習得します。</p> <ol style="list-style-type: none"> IoT システムの概要 センサの概要 マイコンのプログラミング実習 IoT センサシステムの構築実習 				
主な使用機器	マイコン（ESP32 を予定）、各種センサ（気温、気圧、湿度）		受講料(税込)	7,500 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

ZigBeeによるワイヤレス・センサ・ネットワークの構築

コース番号	5D031	会場 日程	秋田職能短大	6/26(木),27(金)	9:30~16:30
訓練目標	ワイヤレス・センサ・ネットワーク構築及び Python を使ったセンサ情報の送受信プログラムの作成技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> ZigBee の概要 ネットワークの構築 センサプログラミング 課題演習 				
主な使用機器	パソコン、ZigBee モジュール		受講料(税込)	7,500 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

スマートハウス管理のための組込みアプリ開発実践 (NodeRED編)

コース番号	5D041	会場 日程	秋田職能短大	7/24(木),25(金)	9:30~16:30
訓練目標	組込みシステム開発・設計の新たな製品創造をめざし、ECHONET Lite 規格のIoT ハウスシミュレータ制御実習を通して、スマートハウス管理のための組込みシステム開発技術を習得します。				
内容	<p>本セミナーでは、ECHONET Lite 規格のIoT ハウスシミュレータ実行環境と NodeRED による開発環境をラズパイ OS にインストールし、組込みシステム開発実習を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 開発環境構築 2. ECHONET Lite 規格の概要 3. IoT ハウスシミュレータの起動と操作 4. NodeRED による組込みシステム開発実習 				
主な使用機器	Raspberry Pi 4B、WiFi ルーター、IoT ハウスシミュレーター、NodeRED		受講料(税込)	7,500 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

有接点シーケンス制御の実践技術

コース番号	5D051	会場 日程	秋田職能短大	7/24(木),25(金)	9:30~16:30
訓練目標	有接点（リレー）シーケンスについて、各種制御機器の概要、シーケンス図の読み方、配線方法などの、制作、メンテナンスの基盤となる技術を、実習を通じて習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. シーケンス制御の概要 2. 各種制御機器の種類 3. 主回路と制御回路 <ul style="list-style-type: none"> ・シーケンス図の見方、書き方 ・各種基本回路 4. 制御制作実習（課題例：模擬信号機回路） <ul style="list-style-type: none"> ・シーケンス制御回路の配線 ・試運転と動作確認 				
主な使用機器	各種制御機器、テスタ、配線工具、その他		受講料(税込)	9,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田

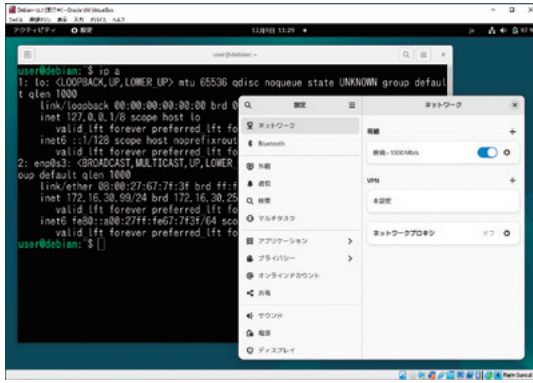
検索

秋田職能短大

検索



IPv6による次世代通信システム構築

コース番号	5D061	会場 日程	秋田職能短大	7/30(水),31(木),8/1(金)	9:30~16:30
訓練目標	次世代通信プロトコルである IPv6 による通信システムの実装技術及び検証方法について組込み Linux 機器を使いながら技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> IPv6 の概要 IPv6 の実装 IPv4/IPv6 の混在 IPv4/IPv6 のフィルタリング 				
主な使用機器	パソコン、Raspberry Pi		受講料(税込)	11,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

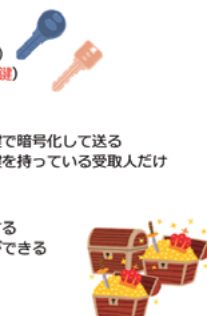
電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

PLC制御の回路技術

コース番号	5D071	会場 日程	秋田職能短大	7/31(木),8/1(金)	9:30~16:30
訓練目標	PLC について、ランプやスイッチなどの機器との接続から、開発ソフトを用いたラダープログラミングまで、機器制御の一通りの流れを、実習を通じて習得します。				
内容	<p>※これから PLC 技術を習得したい方にお勧めします</p> <ol style="list-style-type: none"> 概要 <ul style="list-style-type: none"> シーケンス制御の概要 PLC の特徴、機器の構成 開発ソフトの機能と使い方 基本命令 <ul style="list-style-type: none"> 基本命令の動作 機器制御実習 特殊な機能を用いた制御 <ul style="list-style-type: none"> PLS 命令 特殊リレー 各種回路の作成 <ul style="list-style-type: none"> 自己保持回路 インターロック回路 各種回路作成実習 課題実習 (模擬歩行者用信号機) <ul style="list-style-type: none"> 配線実習 プログラミング実習 				
主な使用機器	三菱電機製シーケンサ (FX シリーズを予定)、開発環境 (GXWorks2 を予定)、各種制御部品、工具 他		受講料(税込)	8,500 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	



技術者のための符号化・暗号化技術

コース番号	5D081	会場 日程	秋田職能短大	8/28(木),29(金)	9:30~16:30
訓練目標	通信や画像処理に用いられる情報の符号化、暗号化について表計算ソフトを使いながら基礎理論を習得し、今後のシステム開発に応用できるよう技術習得を目指します。				
内容	<p>1. 符号化技術 2. 暗号化技術 3. 総合演習</p> <p>公開鍵暗号の使い方</p> <ul style="list-style-type: none"> 2つの鍵を使い分ける <ul style="list-style-type: none"> 鍵Aは他人に教えない(秘密鍵) 鍵Bは誰に教えてもよい(公開鍵) 安全な受取り <ul style="list-style-type: none"> 送信したい人は受取人の公開鍵で暗号化して送る 復号できるのは対応する秘密鍵を持っている受取人だけ 送信の証明 <ul style="list-style-type: none"> 公開する文書に秘密鍵で署名する 発信人の公開鍵で署名の確認ができる 				
主な使用機器	パソコン、表計算ソフト		受講料(税込)	7,500円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

センサを活用したIoTアプリケーション開発技術

コース番号	5D091	会場 日程	秋田職能短大	9/18(木),19(金)	9:30~16:30
訓練目標	組込み Linux 機器の環境構築、センサ情報の取得とサーバ送信プログラムの作成、サーバ上で動作するユーザインタフェースの製作までの工程を通して IoT アプリケーション開発技術を習得します。				
内容	<p>1. 組込み Linux 機器の構築 2. センサプログラムの作成 3. 情報収集と加工 4. ユーザインタフェースの作成</p> 				
主な使用機器	パソコン、Raspberry Pi		受講料(税込)	7,500円	
持参品	筆記用具		定員	10名	

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田

検索

秋田職能短大

検索

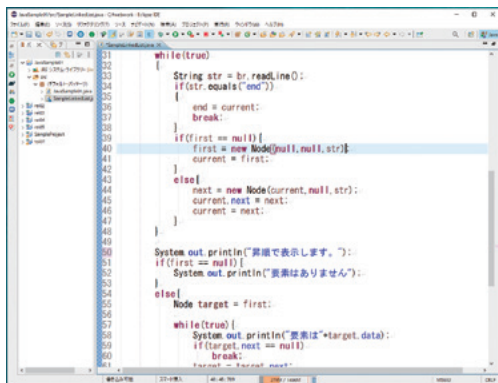


基板製作に係る鉛フリーはんだ付け技術

コース番号	5D101	会場 日程	秋田職能短大	11/27(木),28(金)	9:30~16:30
訓練目標	ユニバーサル基板及び、練習用プリント基板へのはんだ付け作業を通じて、はんだ付けに関する科学的知識や、鉛フリー手はんだ付け作業に関する技能、技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 鉛フリー化 2. 手はんだ付けの科学的知識 3. 鉛フリー手はんだ作業のポイント 4. はんだ付けの良否 5. 鉛フリー手はんだ付け実習 				
主な使用機器	温度コントローラ付はんだこて、実習用基板・部品等、工具一式		受講料(税込)	10,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

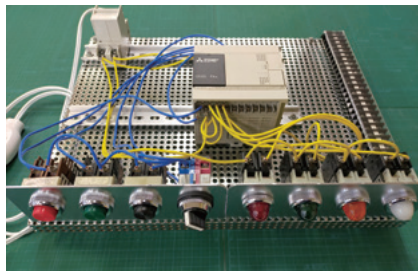
オブジェクト指向による組み込みプログラム開発技術

コース番号	5D111	会場 日程	秋田職能短大	12/24(水),25(木)	9:30~16:30
訓練目標	Java 言語によるプログラミング技術を習得するとともに、Raspberry Pi による機器制御プログラムの開発を行います。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. Java プログラムの仕様 2. 基本機能 (変数、配列、演算、制御構文) 3. クラスとオブジェクト 4. Java プログラミング実習 5. 機器制御プログラミング実習 				
主な使用機器	Eclipse (統合開発環境)、Raspberry Pi、制御対象機器 (LED、液晶等)		受講料(税込)	9,500 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

シーケンス制御による電動機制御技術

コース番号	4DD21	会場 日程	ポリテクセンター秋田	6/19(木),20(金)	9:00~16:00
	4DD22			12/17(水),18(木)	
訓練目標	シーケンス制御設計の生産性の向上をめざして、効率性、安全性に向けた電動機制御実習を通して、電動機制御の実務能力を習得します。 ※受講条件：有接点シーケンス制御の実践技術を受講された方、または同等の知識をお持ちの方				
内容	1. コース概要及び留意事項 2. 三相電動機の概要 3. 直入れ始動回路製作実習 4. 正転・逆転運転回路製作実習 5. Y-Δ 始動回路製作実習				
主な使用機器	三相誘導電動機、シーケンス制御実習盤、制御機器用工具一式		受講料(税込)	9,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

PLC制御の回路技術

コース番号	4DD31	会場 日程	ポリテクセンター秋田	7/24(木),25(金)	9:00~16:00
	4DD32			令和8年3/4(水),5(木)	
訓練目標	PLC について、ランプやスイッチなどの機器との接続から、開発ソフトを用いたラダープログラミングまで、機器制御の一通りの流れを、実習を通じて習得します。 ※これから PLC 技術を習得したい方にお勧めします。				
内容	1. 概要 シーケンス制御の概要 PLC の特徴、機器の構成 開発ソフトの機能と使い方		4. 各種回路の作成 自己保持回路 インターロック回路 各種回路作成実習		
	2. 基本命令 基本命令の動作 機器制御実習		5. プログラミング実習		
	3. 特殊な機能を用いた制御 PLS 命令 SET/RST 命令 特殊リレー				
主な使用機器	三菱シーケンサ (FX3S)、ノートパソコン、プログラミングソフト (三菱: GX_Works2)、制御機器用工具一式		受講料(税込)	9,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

各施設のホームページから、受講申込書などのダウンロードやセミナーの最新情報が確認できます。

ポリテクセンター秋田 検索



秋田職能短大 検索



一般用電気工作物の施工技術

コース番号	4DD41	会場 日程	ポリテクセンター秋田	6/28(土),7/5(土),12(土)	9:00~16:00
	4DD42			7/2(水),3(木),4(金)	
	4DD43			11/22(土),29(土),12/6(土)	
	4DD44			11/26(水),27(木),28(金)	
訓練目標	電気設備工事の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた一般用電気工作物の電気設備施工実習を通じて、近年の電気工事の動向を踏まえ、保守性や安全性を考慮した施工技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 一般用電気工作物の施工技術の概要説明 3. 各種図面と器具・材料の選定 4. 施工実習 				
主な使用機器	電気工事用工具一式		受講料(税込)	15,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

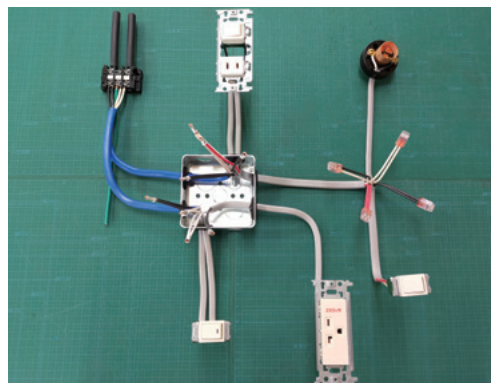
電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

現場のための電気保全技術

コース番号	4DD71	会場 日程	ポリテクセンター秋田	令和8年1/29(木),30(金)	9:00~16:00
訓練目標	電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、電気保全技術、故障箇所の特定からその対処方法及び、劣化防止、測定試験、作業の安全対策に関する技術を習得します。				
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 電気災害事例・予防方法 3. 電気機器作業課題演習 (シーケンス制御回路) 				
主な使用機器	被検査用機器、各種測定器具、電気工事用工具一式		受講料(税込)	9,000 円	
持参品	筆記用具		定員	10 名	

自家用電気工作物の施工技術

コース番号	4DD51	会場日程	ポリテクセンター秋田 11/8(土),15(土)	9:00~16:00
訓練目標	電気設備工場の現場力強化をめざして、技能高度化に向けた高圧電気設備の施工を中心とした実習を通じて、保守性、安全性を考慮した施工と発生しやすい施工品質上の問題点の把握および解決方法を習得します。			
内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. コース概要及び留意事項 2. 設備構成と関連法規 3. 機器・配線材料の選定 4. 施工実習 			
主な使用機器	電気工事用工具一式		受講料(税込)	15,000 円
持参品	筆記用具		定員	10 名



電気電子制御・電子回路
電気設備・通信関連

全国の能力開発セミナー情報の検索

全国の高齢・障害・求職者雇用支援機構の施設で開催されている、能力開発セミナーをこちらのサイトで検索できます。https://www.tetras.uitec.jeed.go.jp/noukai/wp5/wp5_1.php



開催場所やキーワード、訓練分野で検索ができます！

コース名 (キーワード検索)
 ※あなたが受講したいと思っている専門分野、開催地の指定も入力しても結構です。
[入力例はこちら](#)

コースの検索条件 (2種類の検索方法があります)
開催地指定 (国) (複数選択可)

北海道 東北 関東 中部 近畿 中国 四国 九州
 青森 岩手 秋田 山形 宮城 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 岐阜 愛知 岐阜 愛知 岐阜 愛知
 岩手 青森 秋田 山形 宮城 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京 神奈川 新潟 富山 石川 福井 山梨 長野 岐阜 愛知 岐阜 愛知 岐阜 愛知
 北海道 東北 関東 中部 近畿 中国 四国 九州

職種 資格 検定 検定 マーケティング 情報・生産管理
 経理・総務 営業企画 事務 経理 事務

※検索条件
 受講料入力:
 ※開催施設・開催地・開催日・開催時間などを入力してください。
[入力例はこちら](#)

検索

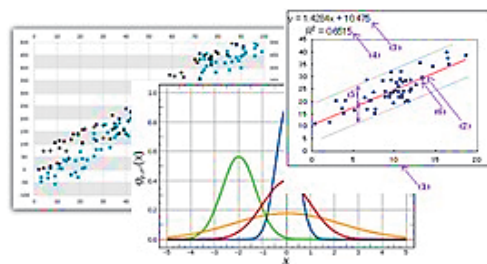
開催日、受講料、開催施設などが表示されます！

開催日	受講料	開催施設	実施機関	開催地
11/8(土) 10:00-16:00	15,000円	ポリテクセンター秋田	秋田県職業能力開発促進センター	秋田県
11/15(土) 10:00-16:00	15,000円	ポリテクセンター秋田	秋田県職業能力開発促進センター	秋田県
11/8(土) 10:00-16:00	15,000円	ポリテクセンター秋田	秋田県職業能力開発促進センター	秋田県
11/15(土) 10:00-16:00	15,000円	ポリテクセンター秋田	秋田県職業能力開発促進センター	秋田県



生産プロセス改善のための統計解析(業務効率編)

コース番号	4MM11	会場 日程	ポリテクセンター秋田	6/19(木),20(金)	9:00~16:00
訓練目標	工程管理/技術管理の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けた自社の生産現場の現状を踏まえた工程を管理する手法について習得します。				
内容	1. 生産現場で活用できる科学的管理技法 2. 統計的手法を活用した製造・検査工程の品質向上 ①正規分布 ②推測統計 ③相関 ④ガンチャート ⑤ネットワーク図 3. 生産現場に活用できる応用課題実習 4. まとめ				
主な使用機器	パソコン	受講料(税込)	10,000円		
持参品	定規、電卓、筆記用具	定員	10名		



生産プロセス改善のための統計解析(品質管理編)

コース番号	4MM21	会場 日程	ポリテクセンター秋田	7/31(木),8/1(金)	9:00~16:00
訓練目標	生産現場における業務の効率化・最適化(改善)による生産性向上をめざして、製造現場で発生する問題について、定量的および定性的な問題分析をおこない、解決していくための手法を習得します。				
内容	1. 製造業における分析の技法 ①個別生産・ロット生産の管理手法 ②相関分析による生産状態の解析 ③計量値・計数値の検定と推定 2. 製造業における定性的な問題解決技法 3. 製造業における事例実習 4. 応用課題実習 5. まとめ				
主な使用機器	パソコン	受講料(税込)	10,000円		
持参品	USBメモリ(任意)、筆記用具	定員	10名		

変数	A-Group	B-Group	差
サンプル数	12	12	0
分散	59.4	55.8	3.613
標準偏差	7.71	7.47	0.238
自由度	11	11	
統計量f	1.064733124		
p値	0.025		
F(0.05)	2.82		
判定	なし		

変数	A-Group	B-Group	差
サンプル数	12	12	0
平均	170.2	179.9	-9.717
標準偏差	7.71	7.47	0.238
自由度	22		
統計量t	3.14		
p値	0.025		
t(0.05/2)	2.07		
判定	有意		

セミナー受講のお申込みから実施までの流れ

1

お申込み

ホームページまたは巻末の「受講申込書」に必要事項をご記入のうえ、**メール**または**FAX**にてお申込みください。事前に定員空き状況等をお問い合わせいただければ受付がスムーズです（以下参照）。

×切日

原則、開講日の2週間(14日)前まで
(以降は、各施設にお問い合わせください)

2

申込書の
受付確認

受講申込書を受領後、当方から申込書に記載の連絡先へ受付の旨をご連絡いたします（この確認をもって正式に受付となりますので、もし連絡が遅い場合は念のためお問い合わせください）。

3

受講票・申請書
の発送

開講の2週間（14日）前を目途に、「受講票」および「請求書」等を発送します。

4

受講料のご入金

開講日前の指定日までに、請求書明記の銀行口座に受講料をお振込みください。
(受講料は消費税を含んでいます)
振込手数料はご負担ください。

セミナー受講

受講票、筆記用具、その他コースで指定されたものをご持参ください。
出席時間が12時間以上かつコースの総訓練時間の80%を満たしている場合は、修了証書を交付いたします。

※セミナー終了後に、すべてのコースについて受講者およびその事業主の方に対して、コース内容に関する満足度等についてアンケート調査のご協力をお願いしています。

◆メールでのお申込みについて

以下の各施設ホームページに巻末の受講申込様式（ExcelとPDF）を掲載しておりますので、ご活用ください。

【ポリテクセンター秋田】https://www3.jeed.go.jp/akita/poly/zaishoku/seminar_app.html

【秋田職業能力開発短期大学校】<https://www3.jeed.go.jp/akita/college/support/seminar.html>

◆お申込み後の取消（キャンセル）について

セミナー開講日の2週間（14日）前（土日祝日にあたる場合はその前日）までに、「受講者変更・受講取消届」をご提出ください。それ以降の取消やご連絡がない場合は、受講料をご負担いただきます。

◆コースの中止または延期について

お申込みが少数等の場合、コースを中止または延期させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。コース中止の場合、受講料を返金いたします。なお、確実かつ希望内容に沿った実施をお求めの場合は、オーダーメイドセミナー（P45）の検討をお勧めいたします。

本誌掲載セミナーのお問い合わせ・ご相談は、裏表紙記載の各施設担当窓口までお願いいたします。

Attention!

人材開発支援助成金のご案内

「人材開発支援助成金」とは、事業主が労働者に対して訓練を実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。ポリテクセンター秋田、秋田職業能力開発短期大学校で実施している在職者訓練も対象となる場合があります。

助成金の活用につきましては、秋田労働局職業安定部訓練課「人材育成支援助成金担当」（TEL018-883-0006）までお問い合わせください。

日程が合わない方や自社のみでセミナーを実施したい場合

公開中の能力開発セミナーのほか、事業主や事業主団体の皆様のご要望に応じて、訓練内容・日程・時間帯を個別に相談しながら計画、実施するオーダーメイドセミナーを承っています。

オーダーメイドセミナーのメリット

- ① 生産活動で抱えている課題の解決や職務内容に応じたカリキュラムが編成できます。
- ② 希望する開催日等をご相談の上、訓練コースを設定できますので、計画的な人材育成が行えます。
- ③ 社員教育に必要な講師、機材、研修会場等のご心配が不要です。

オーダーメイドセミナー計画のポイント

- ① 公開中の能力開発セミナーもオーダーメイドセミナーとして計画できます。(ガイドにないコース・分野についても、ご相談に応じています)
- ② 実施会場は当施設のほか、内容やご希望により出張セミナーにも対応可能です。
- ③ 訓練時間は1コース12時間以上となります。訓練の日程や、時間、受講者数をご相談ください。
- ④ 費用(受講料)は、教材や諸経費を含めてご提示します。



よくあるご質問Q&A

お申込みについて

- Q** 受講を申込み際の条件はありますか？
A 在職中の方や能力向上をめざす方であればどなたでも受講できます。
- Q** 受講申込書になぜ生年月日が必要なのですか？
A 修了者に関係法令に基づく「修了証書」を交付します。その様式に必要なため記入をお願いしています。なお、「修了証書」は総訓練時間の80%(12時間の場合は100%)かつ12時間の出席を満たしている場合に交付します。
- Q** 希望するコースが定員に達している場合はどうすればよいですか？
A 「キャンセル待ち」としてお申込み可能です。定員に空きが生じた時点で順次ご案内します。
- Q** 受講料の支払いはどうすればよいですか？
A 原則、前払いとなります。開講の2週間(14日)前を目途に「受講票」及び「請求書」を発送しますので、請求書に記載されている指定日までに指定の銀行口座に受講料をお振込みください(受講料は消費税を含んでいます)。なお、振込手数料は申込者でご負担願います。

受講者の変更・キャンセルについて

- Q** 申込み後に受講者を変更することはできますか？
A お申込みいただいた事業所内での受講者変更は可能です。本パンフレットの巻末にある「能力開発セミナー受講者変更届」をご記入の上、FAXまたはメールでご連絡ください。受講票を発送済みの場合は、原則、受講票の再発行はしませんので、受講の際には変更前の方の受講票を会場にお持ちください。
- Q** 申込み済みのコースについてキャンセルはできますか？
A セミナー開講日の2週間(14日)前(土日祝日にあたる場合はその前日)までに巻末にある「能力開発セミナー取消(キャンセル)届」をご記入の上、FAXまたはメールでご連絡ください。それ以降の取消(キャンセル)やご連絡が無い場合は受講料をご負担いただきます。

その他

- Q** 申込んだコースを全日程欠席した場合、テキストはもらえますか？
A 受講料をお支払い済みの場合に限り提供いたします。

Q コースが中止になることはありますか？

A 申込者が一定数に満たない場合、災害、新型コロナウイルス等の感染状況などにより、やむを得ず中止または日程変更することがありますのでご了承ください。既にお申込みをいただいている方には随時連絡いたします。

Q 当日の服装や持ち物はどうすればよいですか？

A コース詳細ページの「持参品」をご参照ください。作業着等が必要な場合も同欄に記載しています。特に記載がない場合は実習に支障のない服装でお願いいたします。

Q お昼を注文できる食堂はありますか？

A ポリテクセンター秋田では食事の提供ができません。隣にイトインスペースがあるスーパーマーケットがあります。秋田職能短大の食堂は平日に限り当日注文してご利用いただけます(数に限りがあります)。なお、両施設の食堂は持参した弁当等を食べるために利用することができます。

Q 駐車場はありますか？

A 両施設共に施設内の駐車場を無料でご利用いただけます。



生産性向上支援訓練のご案内

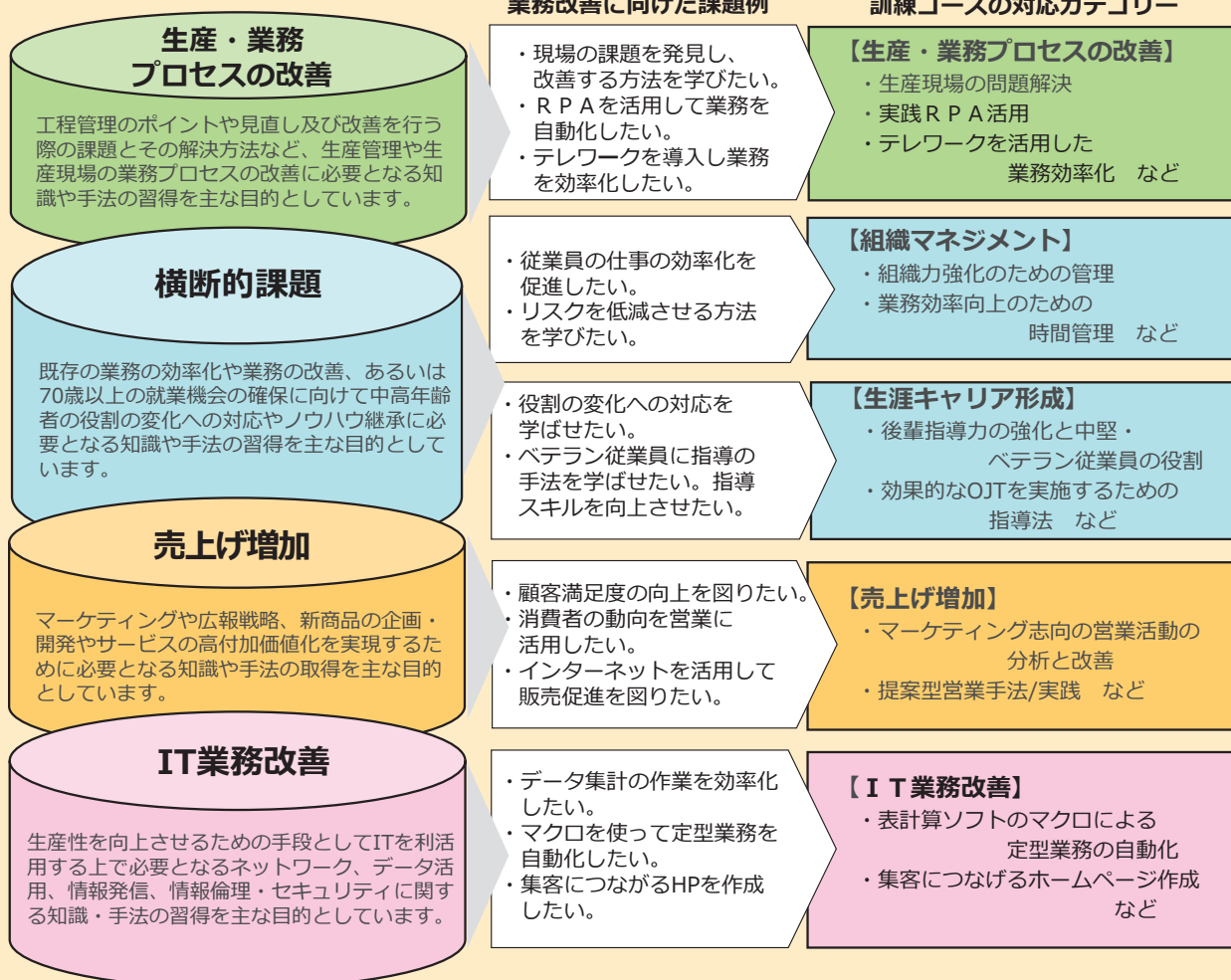
生産性向上支援訓練とは、企業が生産性を向上させるために必要な知識などを習得する職業訓練です。生産性向上人材育成支援センターが、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練の内容

生産管理、IoT・クラウド活用、組織マネジメント、マーケティング、データ活用などあらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムにより、企業が生産性を向上させるために必要な知識・スキルを習得する職業訓練で、オープンコースとオーダーコースを専門的知見を有する民間教育機関等に委託して実施しています。

- オープンコース：広く受講者を募集する公開型のコース(年間40コース程度計画)
- オーダーコース：個別企業・事業主団体の課題に応じて訓練カリキュラムをカスタマイズして実施するコース

主な訓練分野・コース



生産性向上支援訓練には訓練分野ごとにカリキュラムモデルがあります。研修計画の作成等にお役立てください。ポリテクセンター秋田ホームページからご覧いただくことが可能です。

オープンコース受講の流れ

- (1) 訓練実施場所
 県央地域はポリテクセンター秋田（潟上市）を、県北地域はポリテクカレッジ秋田（大館市）を、県央沿岸地域は由利本荘市、県南地域は大仙市や横手市での開催を予定しています。
- (2) 訓練日数（時間数）
 1日（6時間）を基本として設定しています。※IT業務改善は2日（12時間）コースも設定しています。
- (3) 実施定員
 定員15名を基本に設定しています。※IT業務改善は定員10名～12名で設定しています。
- (4) 受講料（1人当たり・税込）
 IT業務改善：6時間コース 2,200円 12時間コース 3,300円
 IT業務改善以外：6時間コース 3,300円

受講コースの決定

ホームページ、募集リーフレットから、受講希望コースをお選びください。

受講申込

受講申込書にご記入の上、FAXでお申し込みください。

訓練受講

所定の期日までに受講料の納付等の手続を済ませて、訓練を受講してください。

他社の従業員と一緒に受講したことで、「自社の強みや課題の気づきにつながった」等のご意見をいただいております。

実施日程はポリテクセンター秋田のホームページまたは募集リーフレットをご確認ください。



オーダーコース受講の流れ

- (1) 訓練実施場所
 会場は受講を希望する個別企業、事業主団体でご準備ください。
- (2) 訓練日数（時間数）
 いずれの訓練分野も訓練日数は1～3日（訓練時間6～18時間）の範囲で設定が可能です。
- (3) 実施定員
 いずれの訓練分野も受講者10名以上からご利用いただけます。
- (4) 受講料（1人当たり・税込）
 IT業務改善：6時間コース 2,200円 12時間コース 3,300円 18時間 4,400円
 IT業務改善以外：6時間コース 3,300円 12時間コース 5,500円 18時間コース 6,600円

課題や方策の整理

センター担当者が貴社を訪問し、人材育成に関する課題や方策についてお伺いします。

訓練コースのコーディネート

相談内容を踏まえて、企業等の課題やニーズに応じた訓練コースをご提案します。

訓練受講

利用申込書を提出後、所定の期日までに受講料の納付等の手続を済ませて、訓練を受講していただきます。

ポリテクセンターでは「利用申込書」に基づき、希望された訓練コース、日程で担当可能な講師（訓練実施機関）の選定を進めます。担当講師、オーダー企業等、ポリテクセンターの3者で訓練カリキュラムの調整や事務手続きのスケジュールを確認するための打合せを実施します。



お問い合わせ先

秋田職業能力開発促進センター（ポリテクセンター秋田）
 生産性センター業務課 電話018-873-8036
 E-mail: akita-seisan@jeed.go.jp



ホームページにて公開中。下記URLでアクセスできます。
<https://www3.jeed.go.jp/akita/poly/biz/seisan.html>



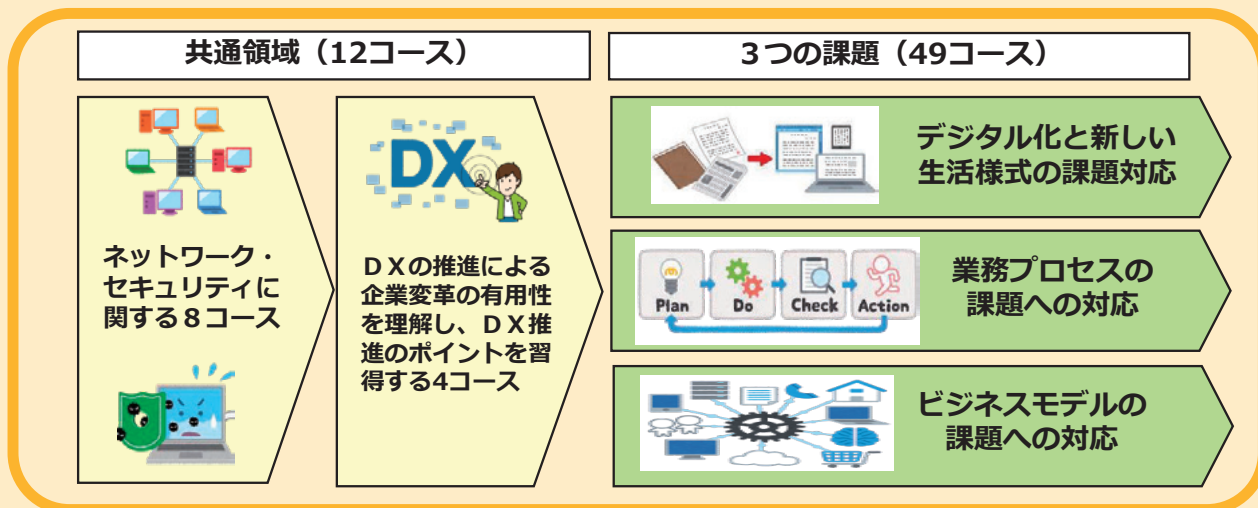
DX人材の育成を支援するコース

DX対応コースの概要

生産性向上支援訓練のカリキュラムのうち、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に資する人材育成を支援する訓練コース（61コース）をDX対応コースとして設定しています。

DX対応コースでは、生産性向上支援訓練の訓練分野や訓練目的とは別に3つの課題ごとに整理した49コース、企業のデジタル化を下支えするネットワーク・セキュリティに関する8コース、DXによる企業変革の有用性を理解し、DX推進のポイントを知得する4コースを共通領域として設定しました。

※カリキュラムモデルではDX対応コースに該当するコースに **DX** を付しています。



ミドルシニア層の生涯キャリア形成を支援するコース

ミドルシニアコースの概要

生産性向上支援訓練のミドルシニアコースでは、“従業員のモチベーションの維持”、“後輩への技能継承”など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムをご用意しています。

○受講者対象者

ミドルシニア層（45歳以上の方）の受講を推奨していますが、年齢による受講制限はありません。後輩の教育を担当する中堅～ベテラン層の方や人事労務担当の方など、社内の取組み課題に応じてご活用ください。

○人材育成上の課題・目標

- ・ミドルシニア世代の従業員に、今後のキャリアについて考えさせたい
- ・ミドルシニア世代の従業員に組織の中で求められている役割を理解させたい
- ・従業員の経験を活かした後輩従業員への指導方法を学ばせたい

- ・ミドルシニア世代の従業員が持つ技術やノウハウを見える化したい
- ・技能継承の指導者の「教える」スキルを向上させたい
- ・ミドルシニア世代の従業員を講師として、研修や勉強会を開催したい

○研修コースのテーマ

分野：役割の変化への対応

コース例

- ・中堅・ベテラン従業員のためのキャリア形成
- ・後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割
- ・フォロワーシップによる組織力の向上 など

分野：技能・ノウハウ継承

コース例

- ・職業能力の整理とノウハウの継承
- ・作業手順の作成によるノウハウの継承
- ・効果的なOJTを実施するための指導法
- ・ノウハウの継承のための研修講師の育成 など

施設貸与のご案内

会場・設備のみ提供してほしい!



従業員の方の職業訓練や人材育成を目的とした研修の会場を必要とされる場合に、会議室、実習室、機械設備等をご利用できます。(レクリエーション等、能力開発以外に係る目的の利用は別途ご相談ください)

- 事業主や事業主団体の皆様が行う社員教育、技能・技術研修等
- 各種技能検定やその準備講習
- その他、公共施設として適切な目的として認められたイベント等 (非営利であること)

注 意 点

- ① 承認された利用目的以外での利用及び転貸、勧誘・営業活動等のための利用はできません。
- ② 施設の利用にあたっては作業安全面に十分注意を払ってください。
施設設備等を破損または消失した場合はその損害を賠償していただきます。
また、使用終了後は清掃・片付けを行い現状を回復してください。
- ③ 実際の利用時には施設担当者の指示に従うようお願いいたします。

講師派遣のご案内

講師を紹介してほしい!



事業主及び事業主団体等が行う人材育成 (教育訓練及び研修等) の内容に応じ、訓練指導のノウハウを持った専門の職業訓練指導員を講師として派遣・紹介しています。

訓練内容についても、幅広い分野に対応することができ、各施設内での実施だけでなく、事業所への出張派遣も可能です。

社員教育訓練や技術講習会等、企業のレベルアップのためにご利用ください。

注 意 点

- ① 講師派遣費は、講師1人あたり1時間5,000円(税込)です。
派遣にかかる旅費、教材・消耗機材等に係る経費は、依頼主様負担となります。
- ② 施設貸与と合わせ、実施会場と講師の利用が可能です。
なお詳細な内容設定が必要な場合はオーダーメイドセミナー (P45) の実施もご検討ください。



事業主推薦入校制度

人材をじっくり育てたい！

この制度は、事業主から推薦を受けた従業員が、在職のまま専門課程、応用課程の学生として学ぶことができる仕組みです。

【専門課程】 知識や技能・技術を兼ね備えた実践技術者を育成する2年間の課程です。
(秋田職能短大のほか、全国23ヶ所に設置)

【応用課程】 さらに応用力と企画・開発力などの総合的なものづくり能力を身につける2年間の課程です。将来の生産技術・生産管理部門のリーダーを育成します。
(東北地域では宮城県栗原市「東北職業能力開発大学校」に設置)

企業の未来を担う後継者や社員を、2年間の専門教育で着実にレベルアップ！

【3つの活用ケース】

1. 後継者（事業承継者）の計画的育成 → **【専門課程】**
 - 対象：中小企業の次期経営者候補（親族内継承者等）
 - メリット：
 - ・ 2年間で基礎理論から最新技術まで体系的に習得
 - ・ 「技術・技能」を理解した経営へとつなげ、円滑な事業承継を実現
 - ・ 将来の企業経営を支える確かな人材を育成
2. 普通高校出身社員を即戦力化 → **【専門課程】**
 - 対象：高校卒業後すぐ入社した若手社員
 - メリット：
 - ・ 基礎技術や理論を段階的に習得し、着実なスキルアップ
 - ・ 品質・安全管理など、現場で必要な知識を網羅的に学習
 - ・ 社員定着率向上と生産性強化を支援
3. 既存社員も新たな技能・技術で成長 → **【応用課程】**
 - 対象：スキルアップや新分野参入を目指す既存社員
 - メリット：
 - ・ 新技術・新分野の知識習得で業務効率化や事業拡大が可能
 - ・ 生産性向上や開発力強化で、企業競争力アップ

【サポート】

「人材開発支援助成金」を活用すると…

- 訓練期間中の社員賃金が一部補助
- 学費などの諸費用負担を軽減※次頁参照のこと。

これにより、教育投資の経済的ハードルが下がり、計画的な人材育成をスムーズに進められます。

※要件等、詳しくは秋田労働局職業安定部訓練課「人材開発支援助成金担当」
(TEL: 018-883-0006) までお問い合わせください。

事業主推薦制度は国の助成金「人材開発支援助成金」が利用できます！

人材開発支援助成金／助成内容

	賃金助成額 1人1訓練あたり 1,200時間を上限		経費助成率 1人1訓練あたり 中小企業50万円、大企業30万円を上限	
	人材育成支援コース	事業展開等リスキリング支援コース※	人材育成支援コース ※正社員の場合	事業展開等リスキリング支援コース※
中小企業の場合	760円／時間	960円／時間	45%	75%
大企業の場合	380円／時間	480円／時間	30%	60%

訓練期間中に社員に支払った賃金の一部と入校料、授業料、テキスト代等の経費の一部が助成されます。

社員が雇用保険被保険者であることや、1か月前までに社員が受講予定の訓練計画等を提出するなどの要件があり、助成額にも上限があります。

【助成例（1年目）】中小企業における参考例（人材育成支援コース）

●賃金助成 760円×1,200時間（上限）＝912,000円

●経費助成（入校料169,200円＋授業料390,000円＋テキスト代等約80,000円）×45%＝約287,600円

合計約120万円

※人材開発支援助成金（事業展開等リスキリング支援コース）は、令和4年～8年度の期間限定の助成金として創設されました。

本助成金は、新規事業の立ち上げなどの事業展開に伴い、事業主が雇用する労働者に対して新たな分野で必要となる知識及び技能を習得させるための訓練を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部を助成する制度です。

事業主は必ず助成金を受給できるわけではありません。助成金に係る相談、計画、申請が必要です。

その他、必要な手続きを期日までに行わない場合や、要件を満たさない場合なども支給されません。

詳しくは秋田労働局職業安定部訓練課「人材開発支援助成金担当」（TEL.018-883-0006）までお問い合わせください。

共同研究・受託研究のご案内

課題に対して一緒に研究したい！



産学連携の推進を図ることを目的として、地域企業に対する省力化や機能性向上等に関する技術的支援を通じて地域社会に貢献するとともに、民間企業等が抱える技術的課題解決のため、民間企業等との共同研究や受託研究を行います。また、地域企業との連携を通じて、生産現場のノウハウや最新の技術動向を把握させていただいています。

具体的には、民間企業等が製品の高付加価値化、新分野展開等を行う際に必要とする高度な技術力・研究開発力の育成を支援します。このために秋田職能短大が保有する職業能力開発のノウハウや先端的機器を活用し、次の調査・研究、技術的な相談等を実施します。

- ①現場の技術改良・改善及び新技術導入
- ②自動化、省力化等の技術導入
- ③新製品開発等

費用

【共同研究】民間企業等と連携して行う研究で、相互に相応の費用を負担して行います。

【受託研究】民間企業等からの委託を受け行う研究で、費用の全額は企業等の負担となります。

いずれも計画審査・契約ののち年間単位（複数年可）の研究となります。

このページに関するお問い合わせ先

秋田職能短大（秋田職業能力開発短期大学校）

学務援助課 TEL. 0186-42-5600

能力開発セミナー受講申込書

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 秋田支部
秋田職業能力開発促進センター所長 殿

申込日	年 月 日
-----	-------

次の能力開発セミナーについて、訓練内容と受講要件を確認の上、申込みます。

1. 申込先

<input type="checkbox"/> ポリテクセンター秋田 (秋田職業能力開発促進センター/潟上市) F A X : 018-873-2960 E-mail : akita-poly03@jeed.go.jp	<input type="checkbox"/> 秋田職能短大 (秋田職業能力開発短期大学校/大館市) F A X : 0186-42-5719 E-mail : akita-co-seisan@jeed.go.jp
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

2. 届出者

申込区分	<input type="checkbox"/> 会社からのお申込み <input type="checkbox"/> 個人のお申込み【法人名、法人番号、会社規模、業種等の記入は不要です】 <small>※『会社からのお申込み』の場合は、受講者が所属する会社の代表者の方にアンケート調査のご協力をお願いしております。(修了約2ヶ月後に郵送いたします)</small>		
法人名		事業所名 (支店名)	
法人番号		(法人番号がない方)	<input type="checkbox"/> 団体 / <input type="checkbox"/> 個人事業主 / <input type="checkbox"/> 個人
所在地 (住所)	〒		
申込 ご担当者	電話番号		F A X
	所属先		役職名
	氏名		
	メールアドレス		
会社規模	<input type="checkbox"/> 29人以下 <input type="checkbox"/> 30~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300~499人 <input type="checkbox"/> 500~999人 <input type="checkbox"/> 1000人以上		
業種	以下の20種類のうち該当するものを、左の <input type="checkbox"/> にアルファベットを入力してください。 <input type="checkbox"/> A. 農業、林業 / B. 漁業 / C. 鉱業、採石業、砂利採取業 / D. 建設業 / E. 製造業 / F. 電気・ガス・熱供給・水道業 G. 情報通信業 / H. 運輸業、郵便業 / I. 卸売業、小売業 / J. 金融業、保険業 / K. 不動産業、物品賃貸業 L. 学術研究、専門・技術サービス業 / M. 宿泊業、飲食サービス業 / N. 生活関連サービス業、娯楽業 / O. 教育、学習支援業 P. 医療、福祉 / Q. 複合サービス事業 / R. サービス業 / S. 公務 / T. 分類不能の産業		

3. 受講申込コース

No.	コース番号	受講者氏名 / ふりがな	性別	生年月日 (西暦)
記入例	4MM99	雇用 太郎 / こよう たろう	<input checked="" type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	19XX年 XX月 XX日
	4 / 1	旋盤作業に4年間従事 <small>(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。)</small>		<input checked="" type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等)
1	/	/	<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 <input type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等) <small>(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。)</small>
	/	/	<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 <input type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等) <small>(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。)</small>
2	/	/	<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 <input type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等) <small>(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。)</small>
	/	/	<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 <input type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等) <small>(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。)</small>
3	/	/	<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 <input type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等) <small>(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。)</small>
	/	/	<input type="checkbox"/> 男 / <input type="checkbox"/> 女	年 月 日 <input type="checkbox"/> 正社員 / <input type="checkbox"/> 非正規雇用 / <input type="checkbox"/> その他(自営業等) <small>(コース内容に関連した職務経験、資格及び教育訓練受講歴等について、差し支えない範囲でご記入下さい。)</small>

※ 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため貴社の判断で差し支えありません。

- ◆ 訓練内容等のご不明な点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
- ◆ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を、利用目的の範囲内で利用させていただきます。ご記入いただいた個人情報は能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。
- ◆ 今後、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内を希望しますか。 希望する 希望しない

能力開発セミナー受講者変更・受講取消届

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 秋田支部
秋田職業能力開発促進センター所長 殿

届出日	年 月 日
-----	-------

能力開発セミナーの受講申込みについて、次のとおり届け出ます。

1.届出先

〇 ポリテクセンター秋田 (秋田職業能力開発促進センター/潟上市) F A X : 018-873-2960 E-mail : akita-poly03@jeed.go.jp	〇 秋田職能短大 (秋田職業能力開発短期大学校/大館市) F A X : 0186-42-5719 E-mail : akita-co-seisan@jeed.go.jp
-----------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------

2.届出者

法人名				事業所名 (支店名)		
所在地 (住所)	〒					
申込 ご担当者	電話番号				F A X	
	所属先				役職名	
	氏名					
	メールアドレス					

3.変更・取消内容

No.	変更区分	コース番号	コース 開始日	変更・取消前		変更後		
				受講者氏名(ふりがな) 受講者氏名	受講料 振込状況	受講者氏名(ふりがな) 受講者氏名	性別	生年月日(西暦)
記入例	<input checked="" type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消	4MM99	4/1	こよう たろう	<input type="checkbox"/> 未振込 <input checked="" type="checkbox"/> 振込済 3/15 振込	のうりよく はじめ	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	19XX/XX/XX
				雇用 太郎		能力 一		
1	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/		<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 / 振込		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	/ /
2	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/		<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 / 振込		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	/ /
3	<input type="checkbox"/> 変更 <input type="checkbox"/> 取消		/		<input type="checkbox"/> 未振込 <input type="checkbox"/> 振込済 / 振込		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	/ /

- ※ 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため貴社の判断で差し支えありません。
- ◆ 訓練内容等のご不明な点、または安全面・健康上においてご不安な点がございましたら、あらかじめご相談ください。
 - ◆ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第59号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。当機構では、必要な個人情報を利用目的の範囲内で利用させていただきます。ご記入いただいた個人情報は能力開発セミナーの受講に関する事務処理(連絡、修了証書の交付、修了台帳の整備)及び業務統計、当機構の能力開発セミナーや関連するセミナー・イベント等の案内に利用させていただきます。
 - ◆ セミナー開講日の2週間前までにメール、FAX又はご持参にて届け出てください。それ以降のキャンセルにつきましては、教材等の準備の都合により原則として受講料を全額ご負担いただきますので、あらかじめご了承ください。ただし、当センターの都合によりやむを得ず中止した場合につきましては、別途ご連絡させていただきます、受講料を返金いたします。

潟上市 | ポリテクセンター秋田会場



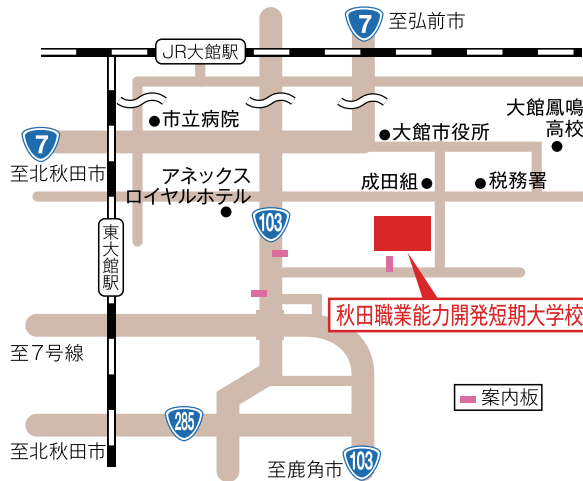
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構秋田支部
秋田職業能力開発促進センター

ポリテクセンター秋田

〒010-0101 潟上市天王字上北野4-143
TEL 018-873-8038
FAX 018-873-2960



大館市 | 秋田職能短大会場



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構秋田支部
東北職業能力開発大学校附属

秋田職業能力開発短期大学校

〒017-0805 大館市字扇田道下6-1
TEL 0186-42-5600
FAX 0186-42-5719

